

取扱説明書

50型 Google TV

55型 Google TV

品番

LCG5005SH LCG5505SH

 Google TV
SINOTECH



この度はお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品で有料のチャンネルをご視聴するときは、別途配信会社との契約が必要です。
※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保管してください。



もくじ

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のご注意とお願い	6
主な特長	7

準備

付属品を確認する	8
各部の名称（本体）	9
本体前面 テレビの固定	9
本体側面	10
本体背面	10
テレビを取り出す際のご注意	11
スタンドの取り付け	11
リモコンの準備と使い方	12
リモコンボタン	13
テレビを見る準備をする	14
地上デジタル用アンテナ線	14
BS・110度CSデジタル用アンテナ線	15
miniB-CASカードを入れる	16
外部機器を接続する	17
再生機器を接続する	17
HDMI端子・AV端子	18
オーディオ機器を接続する	19
録画用USBハードディスクを接続する	20
Bluetooth機器を接続する	21
インターネットを利用するための接続をする	22
初期設定	23
ネットワークの設定	24
Googleアカウントの登録	25
チャンネルスキャン	26

基本の操作

スマートテレビのホーム画面	28
アプリケーションの追加と削除	29
リモコンのマイクを使う	30
リモコンとテレビをペアリングする	30
設定する	31
文字を入力する	32
スクリーンボードを使用する	32
テレビ番組を楽しむ	33
チャンネルを切り換える	33
入力切替メニュー	34
HDR機能	34
ショートカットを使う	35
便利な機能を使う	36
番組表を見る	37
視聴予約を設定する	38
時間指定視聴予約	39
データ放送を見る	40

録画・予約をする	41
録画機能について	41
見ている番組を録画する	42
番組表から録画する	42
録画する日時を指定する	43
予約・録画の優先順位について	44
録画した番組を再生する	45
録画番組再生中のリモコンの操作	46
メディアプレイヤーを使用する	47

調整と設定

テレビの設定をする	48
視聴設定	48
録画機能	49
機能設定	49
暗証番号設定	50
視聴制限設定	51
本体情報	52
本体の設定をする	53
チャンネルと入力	53
映像と音声	53
ネットワークとインターネット設定	55
ネットワークに関するお知らせと用語	56
アカウントとログイン	57
プライバシー	57
アプリ	58
システム	59
設定を初期化する	60

その他

ソフトウェアアップデートをする	61
地域別チャンネル表	62
無線通信の利用について	64
故障かな？と思ったら	65
壁掛けでご利用になるとき	69
スタンドの外し方	69
主な仕様	70
保証書とアフターサービス	71

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全にお使いください。

「取扱説明書」をお読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることもあり危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がケガをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

 絶対に行わない	 絶対に触れない	 絶対にぬれた手で触れない
 絶対に分解や修理はしない	 絶対に浴室やシャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない
 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 必ず指示に従う	 高圧注意 (テレビ背面に表示)

家庭用品品質表示法による表示 使用上のご注意

- 1 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適切な間隔をおいてください。
- 2 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 3 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。
- 4 ちり、ほこりを取るためにテレビを掃除するときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため次のことをお守りください

- ・電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり加工しないでください。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。
- ・重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きになったりしないようにしてください。

- ・電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- ・電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。



安全上のご注意

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご相談ください。



高圧注意



分解禁止

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- ・通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり落とし込んだりしないでください。
- ・本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアピンなど）を置かないでください。
- ・水がかかるような場所では使用しないでください。



水場での
使用禁止



絶対に水に
ぬらさない

雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

交流100ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。

電源プラグを交流100ボルト（AC100V）の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるケガや物損事故の原因となることがあります。

設置場所や取り付けには十分気をつけて、水平で安定した場所に設置してください。

また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。



禁止

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、ケガの原因となります。

＜次のような症状が見つかったら＞

- ・異常な音や臭いがする、煙が出ている
- ・内部に水や異物が入った
- ・本機を落とした、本機の一部を破損した
- ・正常に動作しない（画面が映らない、音が出ない）
- ・電源コードやプラグに傷がある

ただちに電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜き、お買い上げ店または、ユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）に修理をご依頼ください。電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり、**発火やケガ、感電の原因**となることがあります。

- ・密閉したラックの中に入れないでください。
- ・布団や毛布、布をかけないでください。
- ・暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になる場所に置かないでください。
- ・本機の設置は周囲から10cm以上の間隔を空けてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる所に置かない

火災や感電の原因になることがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、壊れたりして、ケガの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、ケガの原因となることがあります。



指示

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。

- ・旅行などでしばらく使わない場合
- ・お手入れをする場合
- ・本機を移動させる場合（この場合は、接続コードなども外してください。）



プラグをコンセントから抜く

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ときどきは電源コンセントやプラグの点検をする

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくとほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。

電源プラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・コンセントの周りにほこりをためないように、ときどき掃除をする。
- ・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えたりしない

液晶パネルのガラスが割れてケガの原因となることがあります。液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



指示

乾電池の取り扱いについて

乾電池の使い方を誤ると、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・＋の指示通りに入れる。
使い切った電池はすぐに取り出す。種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- ・しばらく使わないときは取り出しておく。
電池の充電、ショート、分解、火への投入、過熱などしない。液漏れがあった場合は、その液に触れない。



指示



禁止

使用上のご注意とお願い

◆ 輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に輝点（余計に光る点）や欠点（光らない点）が存在する場合があります。

◆ 電源ケーブルについて

- 電源ケーブルは本製品でのみ使用できます。他の製品には使用できません。
- 電源プラグは設備と電源の切断手段として、簡単に操作できる状態にしてください。

◆ お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後に乾拭きしてください。

- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
 - また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
 - また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため次のことをお守りください。
 - パネルに硬いものや、とがったものを当てたり強く押したりこすったりしないでください。傷付き、変色の原因となります。
 - パネルの表面に結露による水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色斑（いろむら）、変色の原因となります。
 - パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き、変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店またはユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

◆ 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点増加の恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

◆ 本機を破棄するとき

本機は家電リサイクル法の対象製品です。一般の廃棄物と一緒にしないでください。

◆ 本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合がありますが故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

◆ 室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

◆ バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画像が暗くなるようになったら、ユニテクサービスセンター（裏表紙に記載）へご相談ください。

◆ デジタル放送のコピー制御

本機には付属のminiB-CASカードを必ず挿入してください。デジタルテレビ放送では、コピー制御のためにminiB-CASカードの機能を利用します。

挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。miniB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送は、鮮明で迫力のあるフルハイビジョンでの高画質な放送がご覧になれば、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回ることになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上デジタルテレビ放送局では、電波にコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。）

詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。

主な特長

◆ 地上デジタル BS/CS デジタルチューナー内蔵

デジタル放送では高画質、高音質、多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。また、電子番組表を使って見たい番組を簡単に選ぶことができます。

◆ 外付けUSBハードディスク対応

別売りの外付けUSBハードディスクを接続して、本機で受信した番組を録画して楽しむことができます。

◆ オンスクリーン表示

画面を見ながら映像調整、音声調整などが設定できます。

◆ 映像／音声調整

お好みの映像と、音声を選ぶことができます。画面の「明るさ」「コントラスト」「色の濃さ」「色合い」「シャープネス」など、お好みの映像に調整して記憶させることができます。

音声も「バランス」「低音」「高音」をお好みで調整して記憶することができます。

◆ スリープタイマー

オフタイマー（59ページ）は、一覧からお好きな時間にセットしておく、自動的に電源を切ることができます。

◆ HDMI端子

HDMI対応のBD/DVDプレイヤーやHDDレコーダーなどのAV機器と接続して高品質な映像を楽しむことができます。

◆ AV端子

DVDプレイヤーやビデオカメラ、ゲーム機などのAV機器（RCA端子）を接続して楽しむことができます。

EWS（緊急警報放送）について

地上デジタル放送の視聴中にEWS（緊急警報放送）を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このとき決定ボタンを押すと、緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。

EWS（緊急警報放送）：地震や津波などの災害発生時に、特殊な信号を放送波に割り込ませることによってテレビやラジオなどの受信機から警報音（ピロピロ音）を出し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。

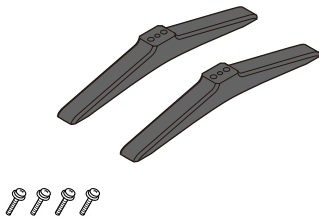
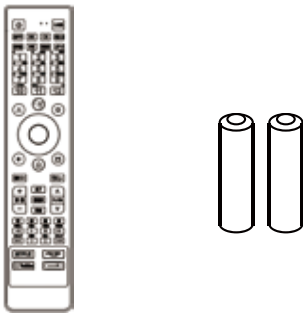
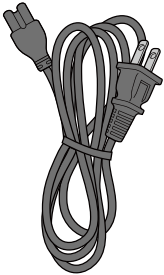
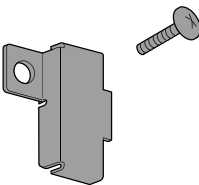
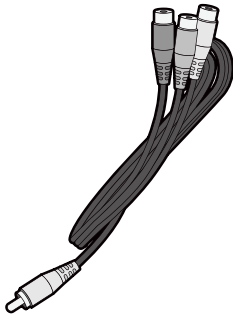
人命や財産に重大な影響を与える以下の3つの条件に該当する場合に行われます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発令された場合
- 2) 津波警報が発表された場合
- 3) 地方自治体の長より、避難命令など放送の要請があった場合

本製品は、地震や津波などの災害が発生した場合に行われる緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。緊急警報放送の受信による自動起動には対応しておりません。また、米軍基地周辺のAFN（軍事放送）の緊急告知放送には対応しておりません。

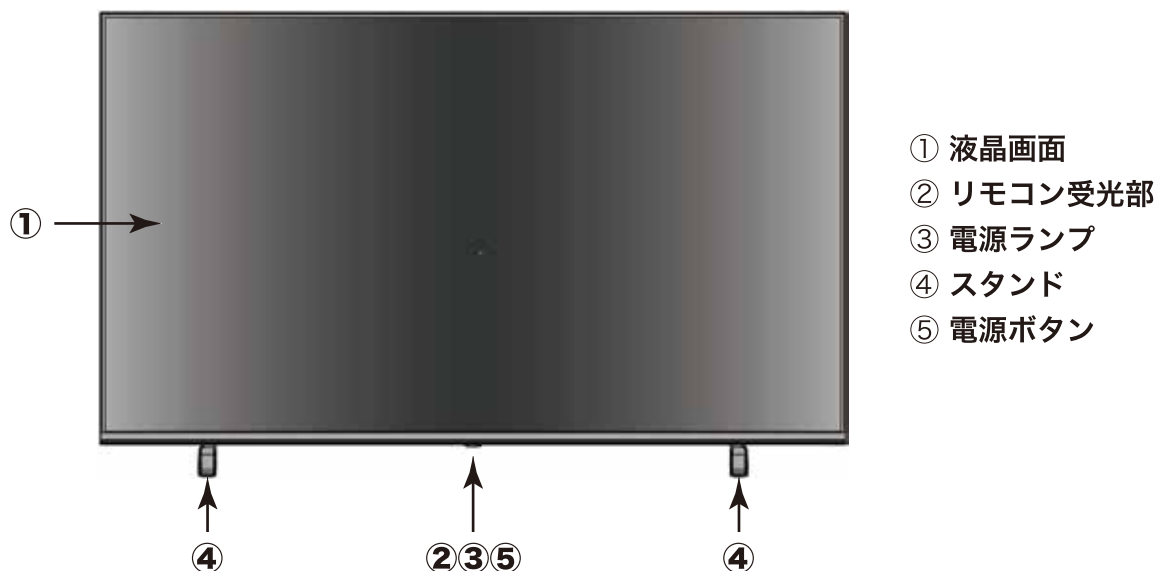
付属品を確認する

ご購入のパッケージ内には、以下のものが含まれています。すべて入っているかご確認ください。

本体  LCG5005SH/LCG5505SH	スタンドベース  固定用ネジ（4本）
リモコンx1 単4形乾電池（R03）x2 	miniB-CASカード x1 
電源ケーブル 	B-CAS紛失防止カバー x1  固定用ネジ（1本）
AV端子 x1 	取扱説明書 x1 保証書 x1 (取扱説明書の最終ページ) 

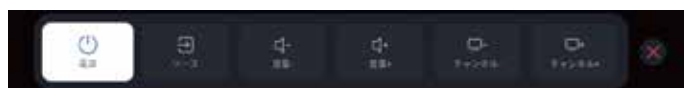
各部の名称(本体)

◆ 本体前面



<電源ボタンについて>

- ・スタンバイ状態で短く押すと電源がONになります。
- ・テレビ視聴中に長押ししてから離すと、電源がOFFになり待機状態となります。
- ・メニュー画面を表示していないときに短く押すと、下記の画面が表示されます。
- ・下記の画面表示中に短く押すと項目を順に選択でき、1秒ほど長押ししてから離すと項目を決定できます。



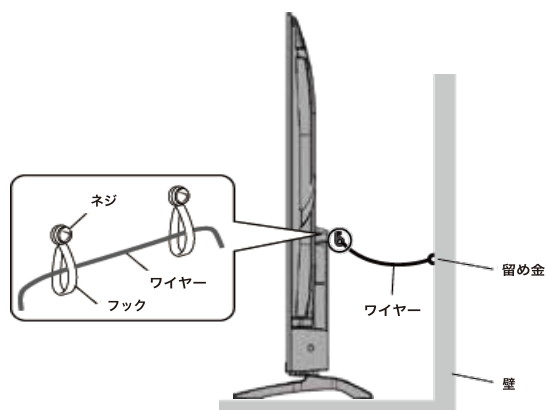
◆ テレビを固定する

テレビが転倒しないように安全な場所に設置してください。

転倒防止のため、壁または柱等を利用して、下図を参照し固定してください。

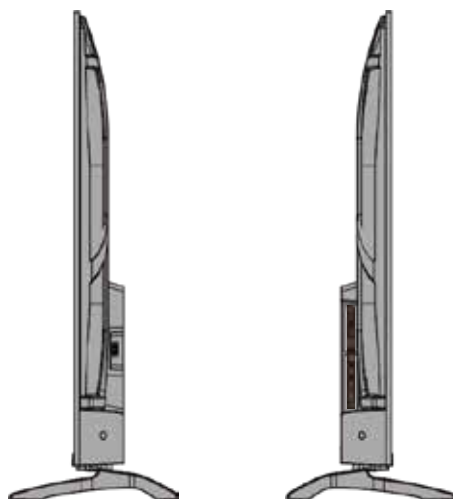
テレビを固定させるためのフックは、あらかじめ本体に付いています。

ワイヤー、壁への留め金は同梱していないため、お客様ご自身でご準備ください。

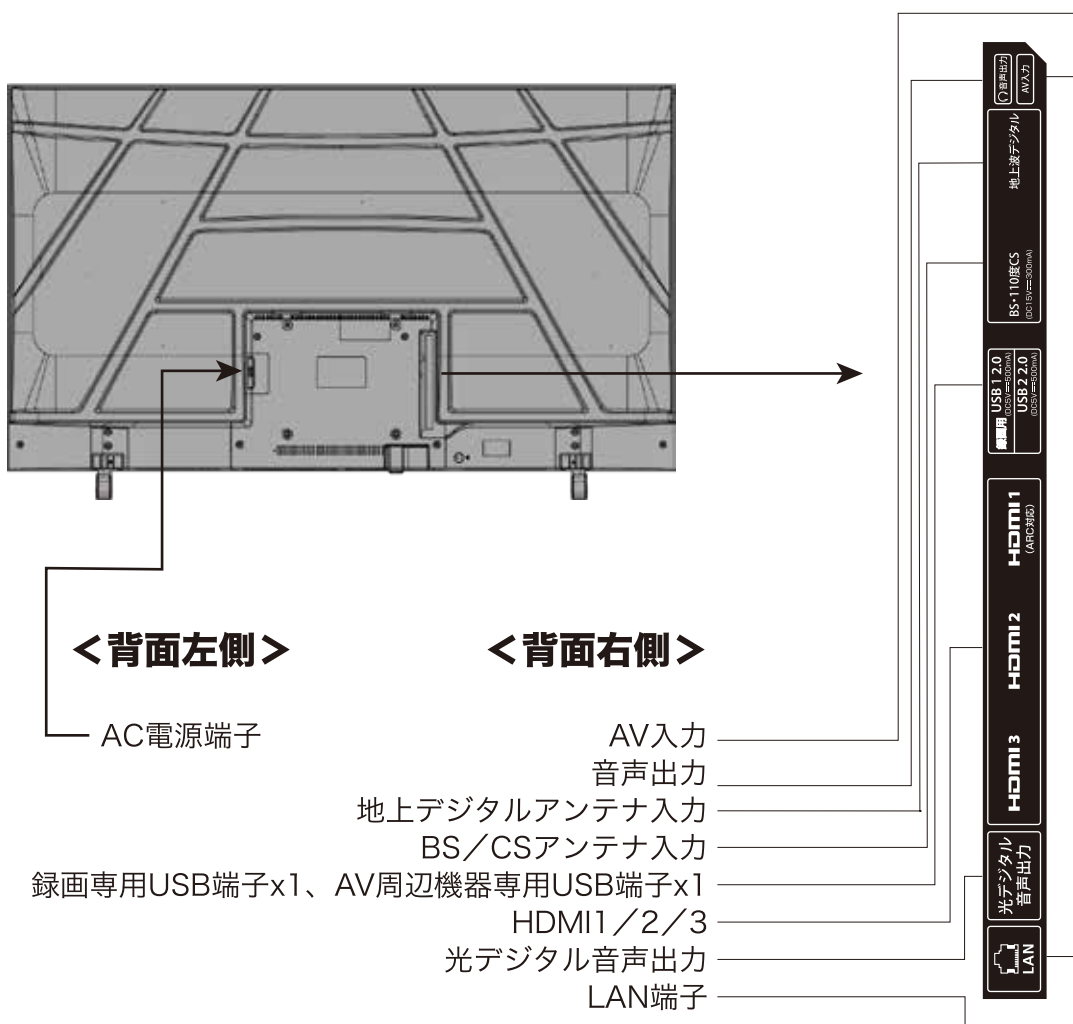


各部の名称(本体)

◆ 本体側面



◆ 本体背面

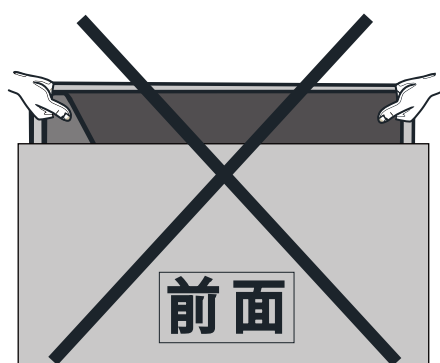


テレビを取り出す際のご注意

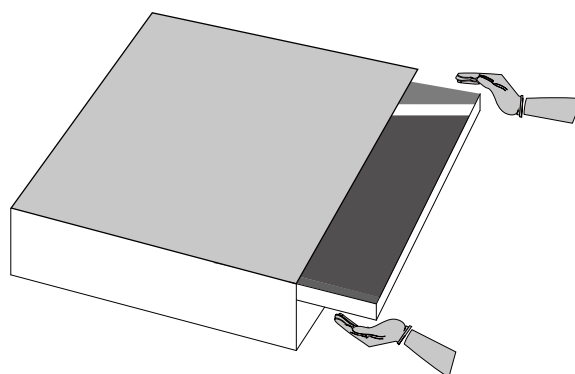
テレビ本体は重量があるため、箱からそのまま垂直にテレビを取り出そうとすると、落下によるケガや破損する危険があります。

また、テレビの外縁部や液晶パネル部を握りしめて持ち上げることによって、圧力により液晶パネルが破損する危険があります。

テレビを取り出す際は、箱を寝かせた状態でテレビの下部もしくはサイドを持ち、握りしめずに箱からスライドさせて引き出してください。



× 垂直に取り出す



○ 箱を寝かせて取り出す

◆ スタンドの取り付け

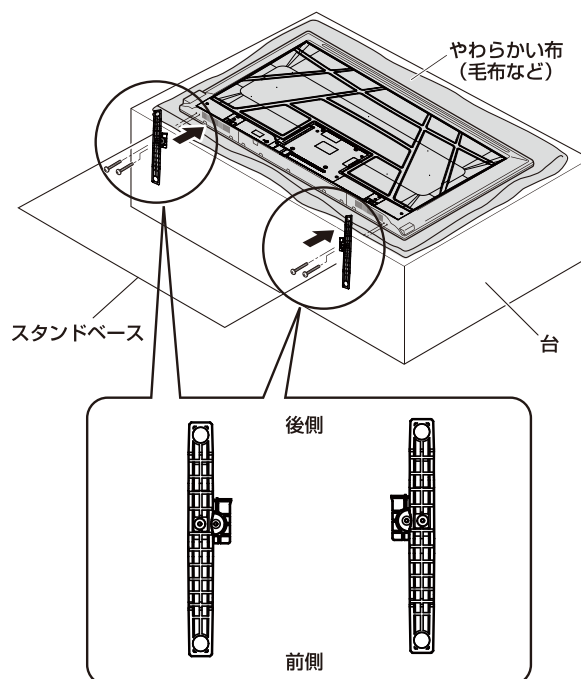
ご使用前にスタンドを取り付けてください。
スタンドには前後があります。本体にスタンドを取り付ける際は、右の図を参照し、前後を正しく取り付けてください。

1 テーブルなどの台の上に、毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本体を置く。

2 本体にスタンドベースを固定する穴の位置を合わせ、付属のネジ4本で固定する。

ご注意

- ・ スタンドの前後を間違えて取り付けると、転倒する場合があります。
- ・ 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。



リモコンの準備と使い方

- 1 リモコン裏側の電池ケースカバーのツメの部分を押したまま下にさげ、カバーを外す。

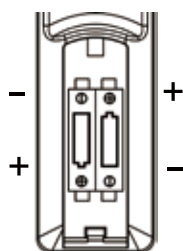


リモコン裏面



電池ケースカバー

- 2 乾電池の+、一極の方向に注意してボックスに乾電池を入れる。



- 3 電池ケースカバーを元に戻す。

ご注意

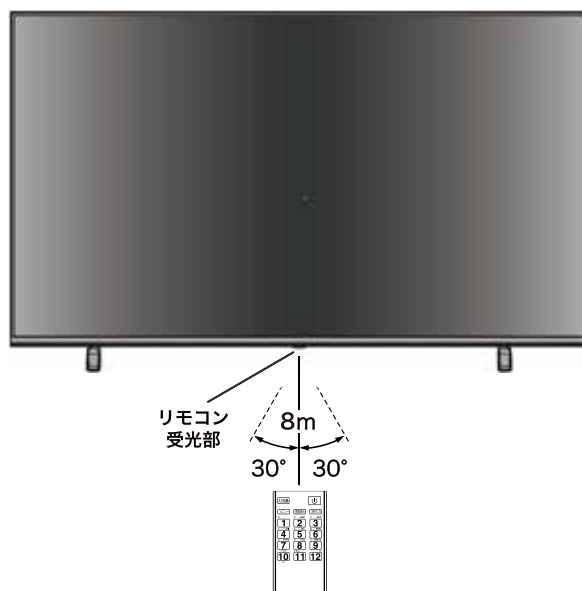
- ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から化学液が漏れることがあり火災やケガの原因になります。
- ・乾電池の入れ方が正しくないとリモコンの故障の原因となり、火災につながる恐れがあります。
- ・乾電池を充電、加熱、分解、またはショートさせたり、火の中に入れてください。

お願い

- ・乾電池は正しい電極の向きで入れてください。
- ・乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。
- ・長時間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外し、正しく保管してください。

◆ リモコンで操作できる範囲

本体前面のリモコン受光部の正面から約8m左右30°の範囲でお使いください。

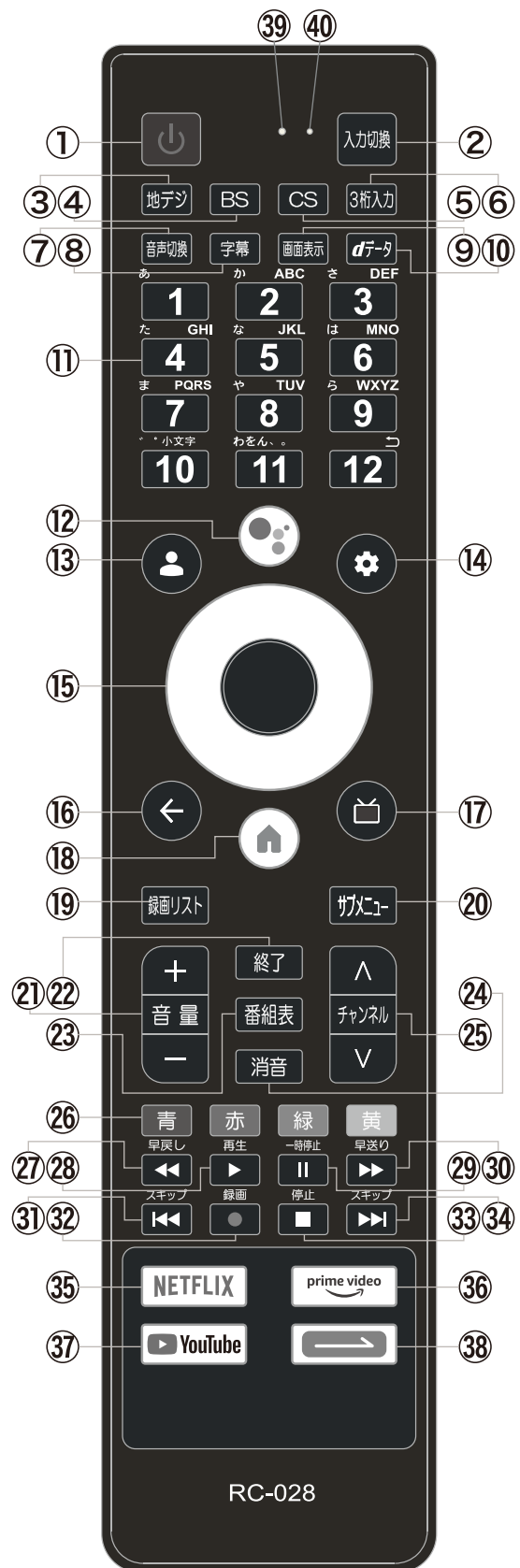


お願い

本体とリモコン受光部の間に物を置かないでください。

リモコンボタン

- ①電源 … 長押しで電源、短押しでスタンバイの切り換え
- ②入力切換 … 入力切換メニュー
- ③地デジ … 視聴映像を地デジに切り換え
- ④BS … 視聴映像をBSに切り換え
- ⑤CS … 視聴映像をCSに切り換え
- ⑥3桁入力 … 3桁入力でのチャンネル切り換え
- ⑦音声切換 … 音声多重放送時の音声切り換え
- ⑧字幕 … 字幕設定の表示
- ⑨画面表示 … 現在視聴中の番組情報を表示
- ⑩dデータ … データ放送を表示
- ⑪1～12テンキー … チャンネルの選局
- ⑫Googleアシスタント … 音声での操作時に使用
- ⑬Googleアカウント … Googleアカウントの選択
- ⑭設定 … 簡易設定メニューを表示
- ⑮カーソルと決定 … 白い円の▲▼◀▶でカーソルの選択、中央の黒丸が決定ボタン
- ⑯戻る … メニュー操作時の戻るボタン
- ⑰ライブガイド … ライブガイド (Ver.により番組表を表示)
- ⑱ホーム … Google TVホーム画面
- ⑲録画リスト … 録画済みの一覧を表示
- ⑳サブメニュー … サブメニューを表示
- ㉑音量 … 音量調整 (+/-)
- ㉒終了 … メニュー画面等を閉じる際に使用
- ㉓番組表 … 番組表を表示
- ㉔消音 … 音量のオン/オフ
- ㉕チャンネル … チャンネル切り換え (↑↓)
- ㉖青、赤、緑、黄 … メニュー選択等の機能ボタン
- ㉗早戻し … 早戻しボタン
- ㉘再生 … 再生ボタン
- ㉙一時停止 … 再生中等の一時停止
- ㉚早送り … 早送りボタン
- ㉛スキップ (左) … 前のチャプター/ファイル移動など
- ㉜録画 … 現在視聴中の番組を録画
- ㉝停止 … 再生等の停止
- ㉞スキップ (右) … 次のチャプター/ファイル移動など
- ㉟NETFLIX … NETFLIXを起動
- ㊱Prime Video … Prime Videoを起動
- ㊲YouTube … YouTubeを起動
- ㊳ショートカット … 設定した項目へのショートカット
- ㊴インジケータLED … リモコン操作中に点滅・点灯
- ㊵マイク … 音声操作時のマイク



はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

テレビを見る準備をする

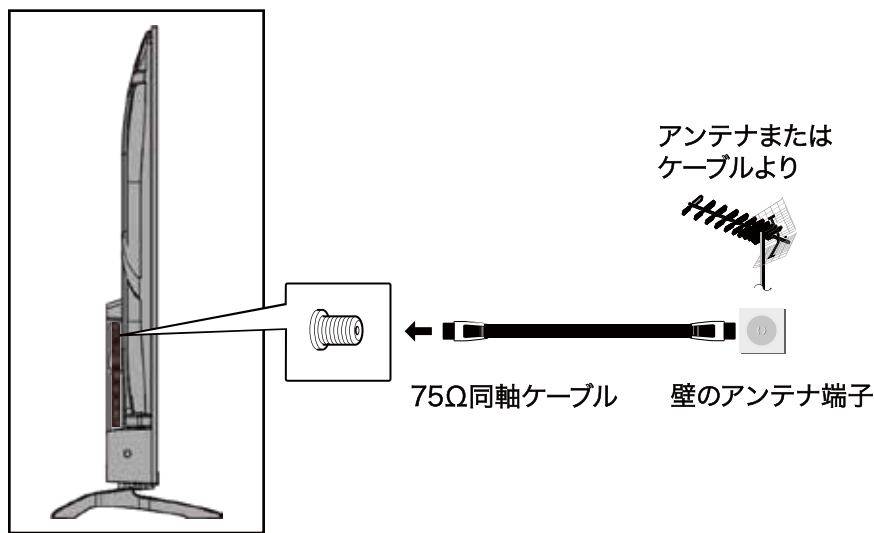
◆ 地上デジタル用アンテナ線のつなぎ方

地上デジタル放送はUHF帯が利用されています。UHF対応のアンテナを使用してください。

VHFアンテナでは受信できません。

現在お使いのアンテナがUHF対応であっても地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要になることがあります。

アンテナや接続に必要なアンテナ線（同軸ケーブル）などは付属しておりません。ご使用のアンテナの種類や使用環境条件に合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。

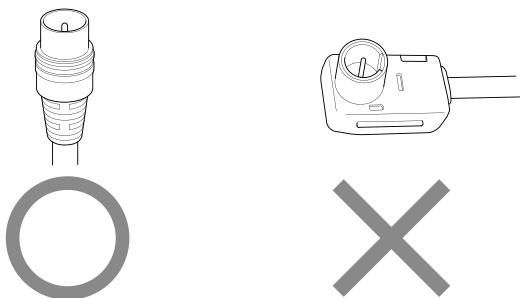


お知らせ

- ・受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。リモコンの **メニュー** から「機能設定」→「信号レベル」を参照し、アンテナレベルをご確認ください。レベルが足りない場合はブースター等で調整してください。
- ・ケーブルテレビで放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

ご注意

- ・アンテナを接続するときは、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- ・アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。
- ・一部のアンテナプラグの形状は、アンテナ端子への挿入が困難な場合があります。アンテナプラグをご確認ください。



テレビを見る準備をする

◆ BS・110度CSデジタル用アンテナ線のつなぎ方

- ・BSデジタル放送だけを視聴する場合はBSデジタル用アンテナを、110度CSデジタル放送も視聴する場合はBS・110度CSデジタル用アンテナをご使用ください。（以下、これらのアンテナをBS・110度CSデジタル用アンテナと記載します。）
- ・本機とBS・110度CSデジタル用アンテナの接続には、BS・CSデジタル対応のケーブルをご使用ください。（S-4C-FB相当）
- ・110度CSデジタル放送を受信する場合でブースターやBS・CS分配器を使用する場合は、110度CSデジタル放送（周波数2150MHz以上）に対応したものをお使いください。
対応していないものを使用した場合には、110度CSデジタル放送を受信できません。

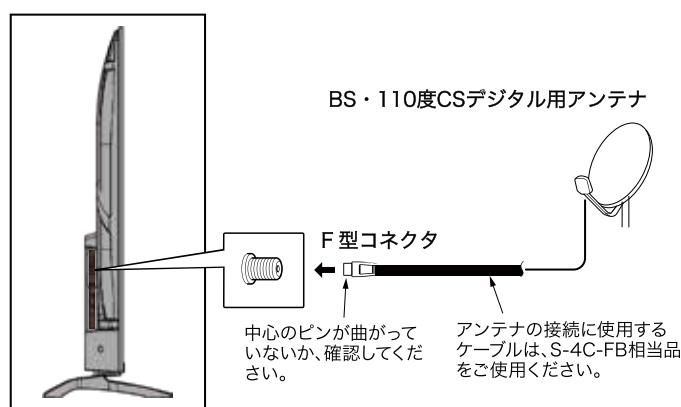
お知らせ

- ・受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。リモコンの **設定** から「機能設定」→「信号レベル」を参照し、アンテナレベルをご確認ください。レベルが足りない場合はブースター等で調整してください。

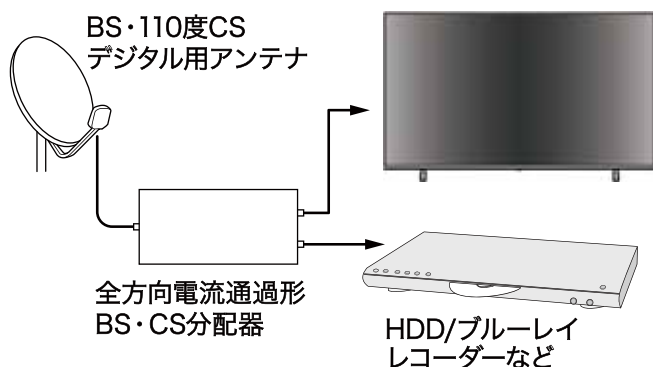
ご注意

- ・本機のBS/CS入力端子からBS・110度CSアンテナに電源が供給されます。
ケーブルにF型コネクターを取付加工する場合は、芯線とアース線がショートしないようにしてください。
アンテナ電源供給のオン/オフは、リモコンの **設定** から歯車マークの「すべての設定」→「チャンネルと入力」→「チャンネル」→「BS/CSアンテナ電源」より設定できます。

BS・110度CSデジタル用アンテナをつなぐとき



BS・110度CSデジタル用アンテナ1台で、本機などBSや110度CS機器を2台以上つなぐ場合

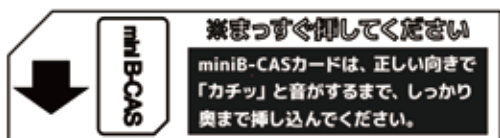


- ・BSや110度CS機器をつなぐときは、BSや110度CS機器付属の取扱説明書をご覧ください。
- ・将来110度CSデジタル放送でチャンネルがふえた場合、ご使用のアンテナによっては分配器が使用できないことがあります。

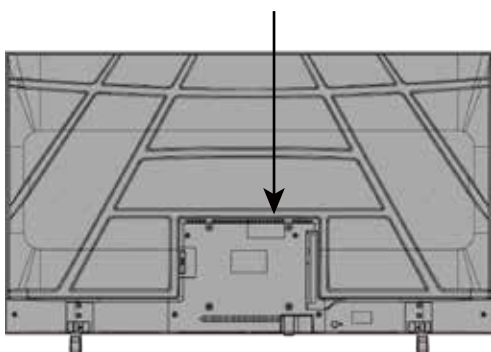
テレビを見る準備をする

◆ miniB-CASカードを入れる

デジタル放送を視聴するには、miniB-CASカードが必要です。



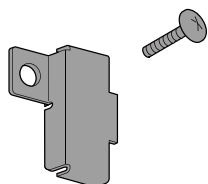
miniB-CASカード挿入口（テレビ背面）



ご注意

- ・ miniB-CASカードの抜き差しは本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- ・ miniB-CASカードには挿入方向があります。イラストに沿った正しい方向で、カチッと音がするまで挿入してください。
- ・ miniB-CASカードの紛失防止のため、付属のB-CAS紛失防止カバーを取り付けてお使いください。

B-CAS紛失防止カバー x1



固定用ネジ（1本）

- ・ 金色端子部が汚れるとデジタル放送を受信できなくなることがあります。金色端子部に触れないようにご注意ください。

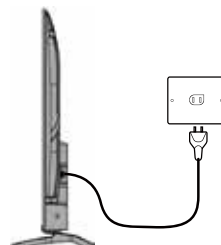
- ・ 乾いた綺麗な手で取り扱ってください。
- ・ 金色端子部に指紋がつくなど、汚れてしまった場合は、乾いた綺麗な柔らかい布でふき取ってください。

◆ B-CASカードのお問い合わせ

株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL 0570-000-261

◆ 電源を入れる

- 1 本体背面横のAC電源端子に電源ケーブルを差し込む
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 リモコンまたは本体底面の電源ボタンを押す

電源が入り本体前面の電源ランプが緑色に点灯します。画面が表示されるまで、しばらく時間がかかります。初めて電源を入れたときはチャンネル設定が必要です。

ご注意

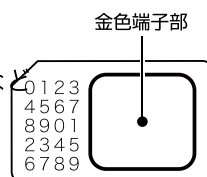
※電源をコンセントから抜いている状態のときや、高速起動オフ（60ページ）で電源を切っているときは、番組表のデータ受信、ソフトウェアのダウンロードなどを行うことはできません。なお、長期間ご使用にならない場合を除き、リモコンで電源の「入」「切」の操作を行ってください。

外部機器を接続する

本機に接続できる外部機器について

本機には、映像・音声ケーブルやHDMIケーブル、オーディオ用デジタルケーブルなどを使って以下のような外部機器が接続できます。

- ・ビデオデッキ、DVDプレイヤー/レコーダー、BDプレイヤー/レコーダーなど
- ・オーディオ機器
- ・ゲーム機器
- ・ビデオカメラ

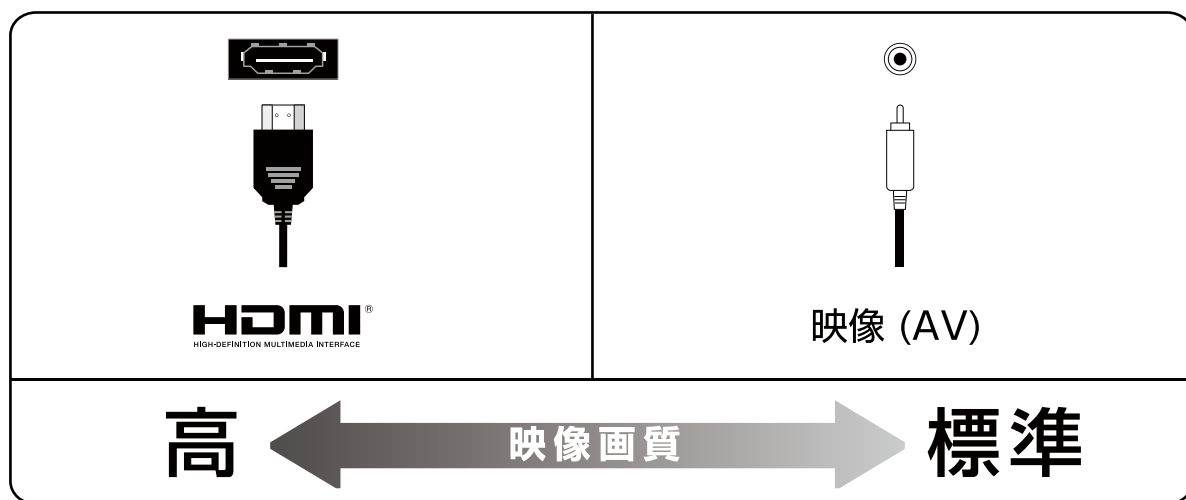


◆ 外部機器を接続する際のご注意

- ・接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- ・接続の際は必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生する原因となります。

再生機器を接続する

DVDプレイヤーやビデオカメラ、ゲーム機などのAV機器を接続して、本機で楽しむことができます。高精細、高画質に対応した出力端子に接続することにより綺麗な映像が楽しめます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子をお選びください。



お知らせ

- ・外部機器を接続する際は、あらかじめ必要なケーブル類をご確認の上、お客様にてご用意ください。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

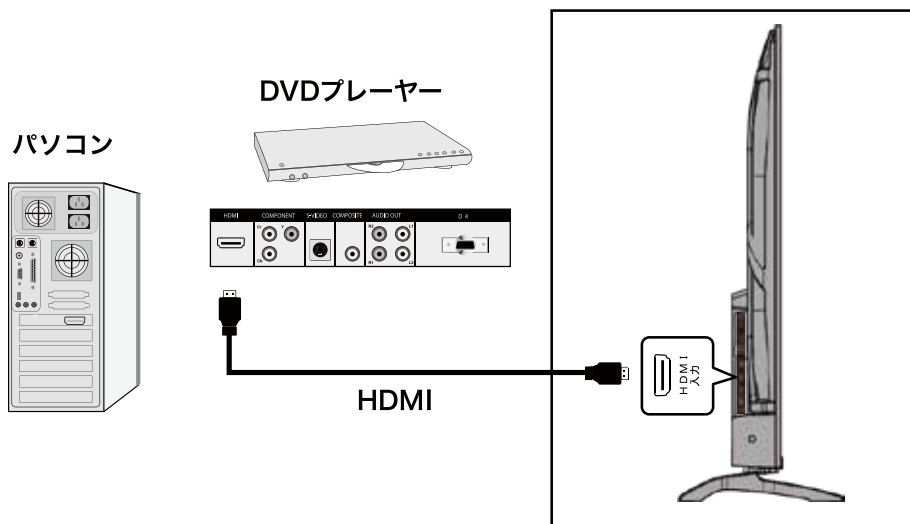
その他

外部機器を接続する

◆ HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるDVDプレーヤー、ケーブルTV、パソコン、衛星放送のセットトップボックスなどを本機に接続することができます。

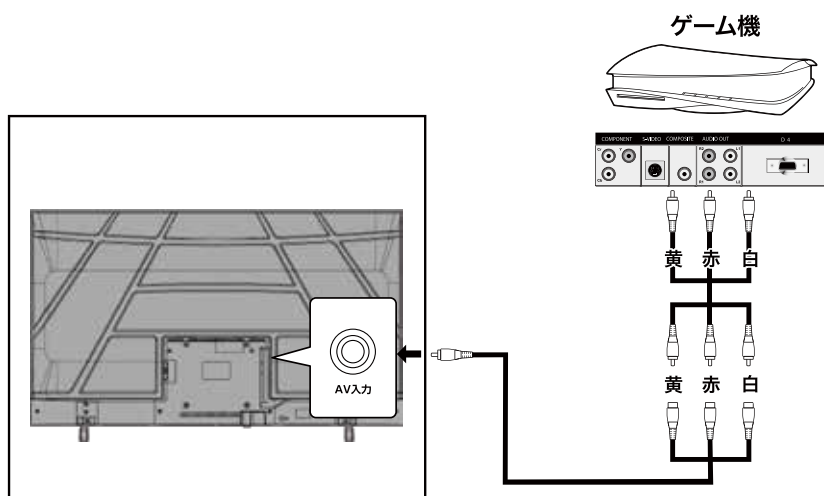
HDMIケーブルを一本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。



ご注意

- ・ HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- ・ 接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。
- ・ 対応出力フォーマットは、接続するパソコンの仕様をご確認ください。
- ・ 接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。
- ・ パソコンを接続する前に、パソコンの画面設定（解像度、周波数）は取扱説明書の仕様を確認し、表示できる設定に変更してください。

◆ 映像端子を使う場合



オーディオを機器を接続する

◆ ミニコンポなどの音響システムに繋ぐとき

- ・ 本機の音量を最小に調整し、ミニコンポなどの音響システム側で音量を調節してご使用ください。
- ・ 音響システム側が対応しているデジタル音声入力に従い、音声設定を行ってください。

< 音声設定 >

リモコンの「設定ボタン」→「すべての設定」→「映像と音声」→「音声出力」→「デジタルオーディオ出力」

◆ サンプリングレートコンバーターを内蔵したMDレコーダーやDATにつなぐとき

- ・ MDレコーダーやDATの光デジタル音声入力端子につなげば、高音質で録音して楽しむことができます。
- ・ 音声出力で「PCM」を選択してください。

◆ MPEG-2 デコーダーにつなぐとき

- ・ デジタル放送のMPEG-2 AAC方式の信号を、MPEG-2 AACデコーダーで楽しむことができます。
- ・ 音声出力で「自動」を選択してください。

●ドルビー・デジタル

映画やテレビ、ゲームなどにおいて、高音質のサラウンドサウンドを実現するデジタル音声圧縮方式

●PCM

アナログの音声信号をデジタル信号に変換するPCM（パルス符号変調）方式

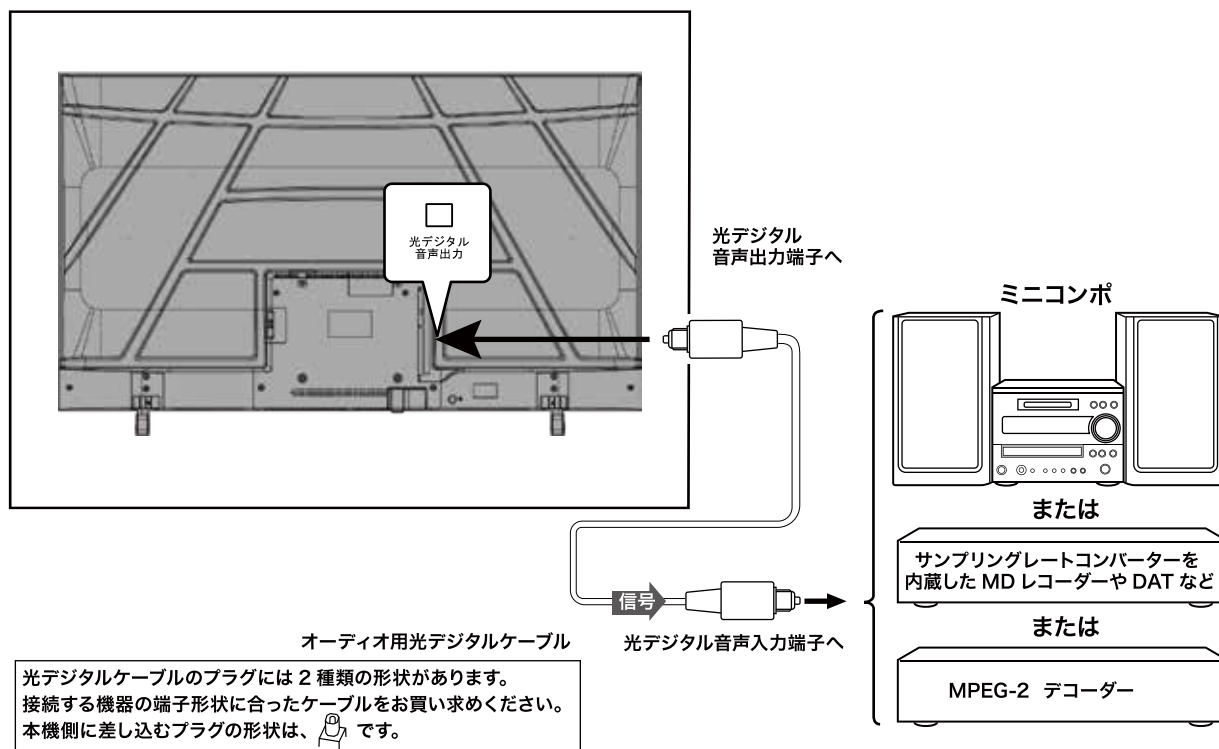
●パススルー

外部機器から入力された音声信号をそのままテレビやオーディオ機器に出力する機能

●ドルビー・デジタル・プラス

ドルビーデジタル5.1に基づいた音声技術で、映画や放送、ホームシアターなどのサラウンドサウンドを実現

※光デジタル音声出力端子はドアでふさがっていますが、方向を確認してそのままプラグを差し込んでください。



外部機器を接続をする

◆ 録画用USBハードディスクの接続



本体イメージ

録画する機器を接続する場合「録画用」のUSBポートを使用します。

USBハードディスクをテレビに登録する

録画を実行するためには、事前にハードディスクを登録する必要があります。

1 テレビ本体の「録画用」USBポートにハードディスクを接続します。

一度も登録されたことのないハードディスクの場合メディア再生画面が先に表示されます。テレビを視聴中の場合、下記USB-HDD登録画面が表示されます。



- ・「はい」を選択すると登録が実行されます。ハードディスクの状態によって、登録に数分かかる場合があります。
- ・「いいえ」をクリックすると、登録がキャンセルされます。

※登録すると、ハードディスク内のすべてのデータが削除されますので、ご注意ください。

2 登録完了後、画面に「登録しました」というメッセージが表示されます。

3 「終了」を選択して決定ボタンを押し、登録を完了させます。

※ハードディスクの登録は上記以外でも「**リモコン**」を押し、テレビ設定から「録画機能」→「USB-HDD設定」でも登録できます。

USBハードディスクの設定をする

「**リモコン**」を押し「録画機能」→「USB-HDD設定」の順に選び、当該の機器を選択し決定ボタンを押すと、USB-HDD設定メニューが表示されます。

USB-HDD情報

接続しているハードディスクの情報を確認できます。

1 ▲▼で確認したいハードディスクを選び決定ボタンを押すと、詳細なUSB-HDD情報が確認できます。

- ・USB-HDD名…登録のハードディスク名を表示します
- ・USB-HDDの状態…ハードディスクの接続状態を確認
- ・総容量…ハードディスクの総容量を確認
- ・使用容量…ハードディスクの使用済みの容量が表示
- ・録画可能残時間…録画可能な残り時間を表示

USB-HDD初期化

ハードディスクを初期化し、記録されているすべての内容を削除します。

画面の指示に従い「はい」を選択すると初期化が開始されます。

- 初期化中にハードディスクを取り外したり、電源を落としたりすると故障のおそれがあります。

USB-HDD登録解除

- 登録を解除すると、ハードディスクに録画している番組は再生できなくなります。
- ハードディスクは最大で8台登録できます。
- ハードディスクを8台登録後に新規登録したい場合、未使用の登録済みハードディスクを解除してから再登録します。

画面の指示に従い「はい」を選択すると登録が解除されます。

取り外し

- ハードディスクを取り外す前にこの「取り外し」処理を実行してください。
- この処理を実行する前に取り外した場合、次回使用時に機器の認識に時間がかかったり、通信中だったデータが欠損することがあります。

「取り外し」を選択後、「安全に取り外しました。」の表示が出るまで待ってからハードディスクを取り外してください。

外部機器を接続する

- 本製品にBluetoothのスピーカーや、USB接続のマウスなどを接続して利用できます。
- テレビ録画用USBハードディスクの接続については、20ページを参照してください。

ご注意

- 対応機器の案内および接続互換性については保証対象外となります。自己責任のもとご利用ください。
- 製品および接続機器のアップデートにより、それまで使えていた機器が繋がらなくなることがあります。

Bluetooth機器を接続する

- Bluetooth接続の機器を接続して使用することができます。

- 1  を押すと、簡易設定メニューが表示されます。「すべての設定」を選択して決定ボタンを押します。



すべての設定

簡易設定メニュー

- 2 「リモコンとアクセサリ」を選択、決定ボタンを押します。

- 3 接続したいBluetooth機器をペアリング待機状態にします。ペアリング待機にする方法は各Bluetooth機器の取扱説明書などを参照してください。

- 4 「アクセサリのペア設定」を選択し、決定ボタンを押して待つと、Bluetooth機器が表示されます。

- 5 パスキーが表示された場合、表示に従ってペア設定を行ってください。

- 6 接続完了後、アクセサリ欄に機器が追加されます。

登録後、接続を解除する場合は、接続完了しているアクセサリを選択し解除してください。

- ・接続を解除：接続を解除します。
- ・名前を変更：テレビで表示される機器の名称を変更します。
- ・削除：ペアリングを削除します。再度接続するときはペアリングを再度行ってください。

※対応プロファイルはA2DP/AVRCP/HID/HOGP/SPP/GATTとなります。

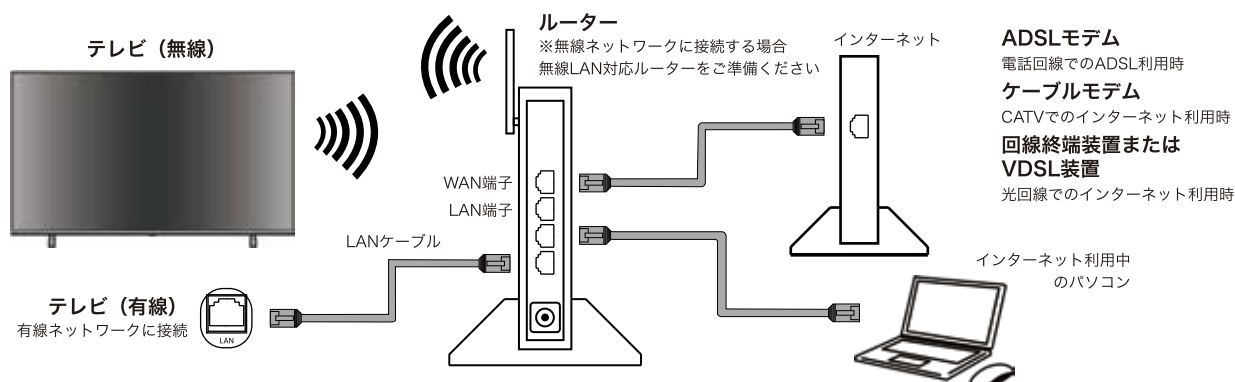
インターネットを利用するための接続をする

◆ テレビをインターネットに接続したときにできること

- データ放送の双方向サービス
番組の情報を表示し、クイズ番組に参加したり、ショッピング番組で買い物をしたりすることができます。
- Googleアカウントの連携
オンラインの様々なサービスを利用したり、テレビにアプリケーションを追加したりすることができます。
- VODサービスの使用
動画配信サービスを利用して、インターネットで配信されている動画を視聴したりできます。

接続の仕方

- ・インターネットを利用する場合は、通信事業者やプロバイダー（インターネット接続業者）との契約が必要となります。
- ・有線ネットワークに接続する場合は、テレビのLAN端子とルーターのLAN端子を市販のLANケーブルで接続します。
- ・無線ネットワークに接続する場合は、テレビ内蔵の無線LANとご自宅の無線LAN対応ルーターのアクセスポイントに接続します。
- ・モデムとルーターが一体化されている場合など、詳しくはそれぞれの機器の取扱説明書をお読みください。
- ・ネットワーク接続に特別な設定（Proxy、IP制限、VPNなど）が必要な場合、ネットワークの管理者、または設置事業者へお問い合わせください。
- ・詳しくは「ネットワークとインターネット設定」（55ページ）を合わせてご確認ください。



ご注意

- ・LANケーブルを抜き差しするときは、テレビと接続機器などの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

- ・テレビのLAN端子や、無線LANルーターは、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品に接続してください。
- ・通信事業者やプロバイダーとの契約費用や利用料金などは、お客様のご負担となります。
- ・接続・設定につきましては契約している通信業者やプロバイダーなどにお問い合わせください。
- ・契約内容によっては、テレビやパソコン、その他の機器を複数接続できないことがあります。
- ・テレビの利用ができないことがあります。
- ・ルーターの使用を禁止、または制限している場合があります。
- ・回線状況によっては通信速度の低下や切断されることがあります。

初期設定

初期設定について

- ・ソフトウェアアップデートにより、表示内容や手順が変更となる場合があります。
内容が異なる場合、画面の表示に従って設定を進めてください。
- ・Googleアカウントをあらかじめご準備いただくと、スムーズに登録操作が行えます。
- ・初期設定前にアンテナ接続を行ってください。
- ・このテレビは、Google Playストアでアプリケーションを追加したり、Chromecast機能でスマートフォンで見ていた動画をテレビで続きから見ることや音声を使って検索することもできます。
- ・初期設定画面は、初めてテレビを起動したときに表示されます。画面の表示に従って、設定を行ってください。
- ・表示された画面で、リモコンの方向ボタン  を押して項目を選び、決定ボタン (中央) を押します。前のメニューに戻るには  を押します。

初期設定の流れ

- ・初期設定にて、使用を開始する前に基本設定を行うことができます。詳細な内容は次ページよりご参照ください。

1. リモコンと本体をペアリング

ペアリングすることで、リモコンがBluetooth接続に変わります。リモコン受光部に向けなくても使用でき、音声操作（一部）や検索が可能となります。

 を押してペアリングを開始します。

2. 画面に表示される言語の設定

3. GoogleTVの設定

Googleアカウントの設定を行い、スマートテレビ機能や動画配信サービスを使用するための設定を行います。ベーシックテレビの設定は、Googleアカウントを利用せずにテレビ放送や外部入力などの設定を行います。

4. Googleアカウント登録の選択

リモコン、またはお使いのスマートフォンにて、Googleアカウントを登録します。

5. ネットワークの設定

無線LAN (Wi-Fi) もしくは有線LAN (イーサネット) を設定して、インターネットに接続します。

6. Googleアカウントの登録

Googleアカウントとパスワードを入力してログインします。

7. Googleの利用規約と同意

Googleの利用規約、GoogleのプライバシーポリシーおよびGooglePlayの利用規約を表示します。

8. Googleサービスの確認

位置情報の使用/GoogleTV改善に協力/おすすめ機能/サービスとプライバシーなどの内容を確認します。Googleアシスタントや、その他の表示などの設定をします。

9. エンドユーザー使用許諾契約

契約内容全文を読み、ご理解の上で同意してください。

10. 設置場所

テレビの設置場所を自宅（ホーム）か、店頭（ショップ）か選択します。ショップモードを選択した場合、店頭展示用の設定が有効になります。

11. チャンネルスキャン

チャンネルスキャンを実行するかスキップするか選択します。

- ①チャンネルスキャン
- ②郵便番号の設定
- ③地域選択
- ④受信帯域設定
- ⑤BS/CSアンテナ電源供給設定

12. 更新データのインストール

アプリケーションや更新データをインストールします。

13. Googleホーム画面表示

ホーム画面が表示されたら、初期設定は完了です。リモコンの「地デジ」「BS」「CS」ボタンを押すと、テレビの視聴がお楽しみいただけます。

初期設定

初期設定

初めて電源を入れたとき、GoogleTVのロゴが表示された後、初期設定画面が表示されます。
※起動から初期設定画面まで数分かかる場合があります。

1 リモコンと本製品をペアリングする



リモコンの  を押して、ペアリングを行います。
ペアリング中は画面上部に接続表示がされ、完了時に緑色でチェックマークが表示されます。
スキップして後で登録することもできます。（30ページ）

2 言語設定



▲▼で好みの言語を選択し、決定ボタンを押します。

3 GoogleTVを設定する



▲▼で「GoogleTVの設定」を設定し、決定ボタンを押します。

- ・ GoogleTVの設定
スマートテレビ機能や、ネット動画を楽しめます。
- ・ ベーシックテレビの設定
テレビ放送や、外部機器を主に視聴します。
※本書は「GoogleTVの設定」を選択した例を説明します。

4 Googleアカウント登録方法の選択



リモコンまたはお使いのスマートフォンでGoogleアカウントを登録をします。

- ・ リモコンで設定する場合は、▼を押して「リモコンで設定を続ける」を選択し、決定ボタンを押します。
- ・ スマートフォンから設定する場合は、お使いのスマートフォンにGoogle Homeアプリをダウンロードし、アプリケーションメニューの「デバイス」（※表記が異なる場合がございます）を選択し、スマートフォンに表示される手順に従って進めてください。

画面左上に表示されるGoogleTV0000（4桁の数字）と画面右側に表示されるQRコードを使って設定します。
※本書はリモコンを用いた登録方法を説明します。

5 ネットワークの設定

一覧より接続したいネットワークを選択し、ネットワークのパスワードを入力し、接続します。



※本製品は有線ネットワーク／無線ネットワークに対応しています。有線ネットワークの接続方法は22ページを参照してください。



- ・ 使用したネットワーク名（SSID）、パスワードは再設置やトラブルシューティングのため控えておいてください。

※本製品は無線ネットワークと有線ネットワークの同時利用には対応していません。

6 Googleアカウント登録

- ①Googleアカウントを入力します。ご自身のGoogleアカウントのメールアドレスまたは電話番号を入力してください。
※本書ではリモコンを使った登録を例として説明します。
・「アカウントを作成」を選択すると、新しいアカウント（個人認証情報）を作成することができます。
・使用したアカウント名、パスワードは控えておいてください。



- ②パスワードを入力します。
入力後に「次へ」を選択し、決定ボタンを押します。
使用するアカウントと結びついたメールアドレスやスマートフォンに利用通知が送られます。
アカウントを完全に保つため、表示画面に従って2段階認証プロセスを行ってください。

7 Googleの利用規約

Googleの利用規約、Google Playの利用規約およびGoogleのプライバシーポリシーを表示します。



- ①上下のカーソルで選択し、決定ボタンを押します。



- ②各項目の内容をご確認の上で、「同意する」を選択し、決定ボタンを押します。

8 Googleサービスの確認

※バージョンアップにより表示が異なる場合があります。



- ①各項目より、サービスの詳細を確認した上で、「同意する」を選択し、決定ボタンを押します。



- ②アシスタント機能を「オン」または「有効にしない」を選択し、決定ボタンを押します。



- ③「複数アプリの検索結果をまとめて表示」画面で「許可する」を選択すると、それぞれのアプリに検索内容を共有し、アプリを横断して検索した結果としてまとめて表示できるようになります。

初期設定

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他



- ④▲▼◀▶でインストールしたいアプリを選択し決定ボタンを押します。選択を取り消すには、再度決定ボタンを押してください。
「確認」を選択し、決定ボタンを押します。



- ⑤Googleサービスの設定が完了しました。「次へ」を選択し、決定ボタンを押します。

9 エンドユーザー使用許諾契約



- ①決定ボタンを押すと全文が表示されます。契約の各項目を読み、ご理解の上で同意してください。
- ②◀で戻ります。
- ③▼で「契約全文を読み、内容に同意しました。」の項目に移動して、決定ボタンを押すと文章の頭にチェックマークが表示されます。
- ④「次へ」を選択し、決定ボタンを押します。

10 設置場所



- 「ホーム」または「ショップ」を選択し、決定ボタンを押します。
※「ショップ」は店頭展示向けの機能になります。

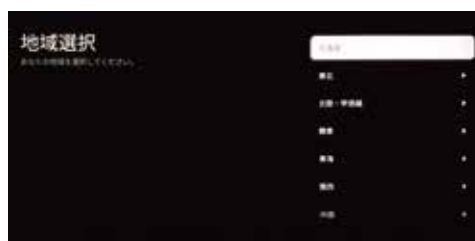
11 チャンネルスキャン



- ①「スキャン」または「スキャンをスキップする」を選択し、決定ボタンを押します。
「スキャンをスキップする」を選択しても、後から設定できます。
※リモコンの設定ボタン>すべての設定>チャンネル



- ②郵便番号を設定します。
リモコンのカーソル ● の▲▼◀▶でテレビの設置場所の郵便番号を入力し「決定」を選択して決定ボタンを押します。



- ③地域選択を設定します。



テレビの設置場所および受信帯域（チャンネルスキャン範囲）を設定します。通常は「UHF」を選択します。



決定ボタンを押すとスキャンが始まります。
スキャンが終了するまでしばらくお待ちください。



▲▼でBS/CSアンテナ電源供給設定のオン/オフを選択し決定します。

- ・BS/CSアンテナを繋がない場合や、別の機器からアンテナ電源を供給する場合は「オフ」にしてください。
本機から電源を供給する場合は「オン」に設定してください。

※郵便番号と地域は、リモコンの設定ボタンで後からでも設定できます。

※設定を途中で中止したときや設定が正しくないときは、視聴画面が表示されないことがあります。この場合もう一度アンテナの接続を確認した上で最初からやり直してください。

12 更新データのインストール



- ①更新データなどがインストールされます。
時間がかかりますので完了までそのままお待ちください。



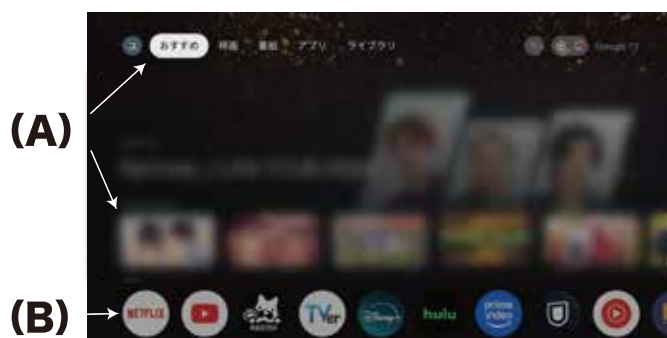
- ②GoogleTVの準備が完了しました。
決定ボタンを押すとスマートテレビのホーム画面が表示されます。

スマートテレビのホーム画面

- GoogleTVが様々なアプリやサブスクリプションからあなたのお気に入りのコンテンツをまとめます。Googleに話しかけるだけで検索できます。
- スマートテレビのアプリケーションを使用する前に、ネットワークの設定を行ってください。
- ネットワークの状態によっては、応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。
- アプリケーション使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダ（アプリケーションの開発元）へご連絡ください。
- コンテンツプロバイダの状況に応じて、アプリケーションの更新、またはアプリケーション自体の配布やサービスが終了することがあります。
- 国の規制によっては、一部のアプリケーションにおいてサービスが制限されたり、サポートされない場合があります。
- お申し込み内容の変更などが、サービス提供者により予告なしに行われることがあります。
- 詳しくはご利用のアプリケーション・コンテンツプロバイダにご確認ください。

ホーム画面

- 1 リモコンの  ボタンを押してスマートテレビのホーム画面を表示します。



- 2 選択したいアプリ、機能などを **▲▼◀▶** で選択し、決定ボタンを押します。

- 3  ボタンを押すと、前の手順に戻ります。

(A) おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリ

- おすすめ : おすすめが表示されます。
- 映画 : 映画などが表示されます。
- 番組 : 番組などが表示されます。
- アプリ : カテゴリごとのアプリの表示、検索などができます。
- ライブラリ : テレビやスマートフォンなどで購入、レンタル、見たいもののリストに追加したコンテンツが表示されます。
- 検索 : 検索マーク（虫眼鏡マーク）を選んで、テレビに表示されるスクリーンキーボードを使用してキーワードを入力したり、 で話しかけることで、様々なコンテンツを検索できます。
※音声検索の詳細については、30ページの「リモコンのマイクを使う」を参照してください。

(B) アプリ

- インストール済みのアプリリストが表示されます。**◀▶** で選択します。
決定ボタンを押すと、選択したコンテンツが視聴できます。
- アプリのアイコンを決定ボタンで長押しすると、アプリによって詳細の表示や、並べ替えができます。

スマートテレビのホーム画面

アプリケーションを追加する

ホーム画面から「アプリ」を選択し、画面を下にスクロールすると、おすすめアプリケーションや検索バーが表示されます。

使用したいアプリを選択し、画面の指示に従ってインストールしてください。

※追加したアプリの動作に関しましては、保証対象外となります。ご不明点はアプリケーションの開発元にご連絡ください。

アプリの選択方法

- ・アプリやゲームを検索
使いたいアプリやゲームを検索することができます。
- ・アプリのカテゴリ
カテゴリごとにアプリが表示されます。
- ・他のデバイスのマイアプリ
GoogleTVを複数台設置しているときは、他のテレビで使用しているアプリが表示されます。

アプリケーションを削除する

- ① アプリリストから、削除したいアプリを決定ボタンで長押しします。（28ページの（B）アプリ）
- ② 表示されたメニューから「詳細を表示」を選択し決定ボタンを押します。（アプリにより表示されない場合があります。）
- ③ 「アンインストール」を選択し決定ボタンを押します。
- ④ 画面に従って削除をします。

ご注意

- ・出荷時にインストール済みのアプリケーションや、システムアプリを削除しないでください。
動作が不安定になったり、機能の一部が利用できなくなります。
- ・アプリ内の契約解除や会員登録の削除などは、各サービスを通じて行ってください。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

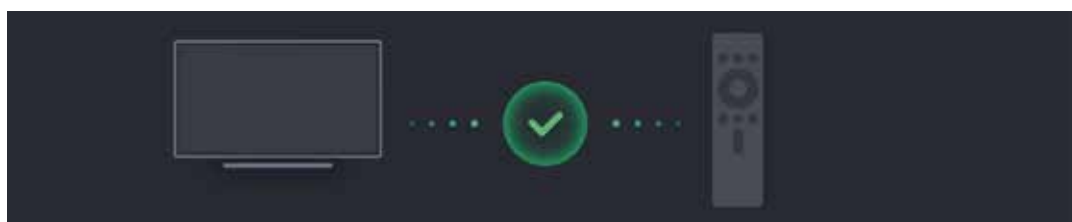
その他

リモコンのマイクを使う

- 映画を探したり、アプリのコンテンツを再生したり、音楽の再生、テレビやスマートホームデバイスの操作など、音声検索（話しかけること）で、Googleに頼むことができます。
- 音声検索を使用する前に、リモコンとテレビをペアリングする必要があります。
※音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。
※Googleアシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Googleアカウントへのログインが必要になります。ログイン情報をご準備ください。
- 一度リモコンとテレビのペアリングが成功すると、電源ボタン以外のすべてのリモコンのボタン操作が、Bluetooth通信によるものになります。
※他の同じ機種種のテレビを操作する場合、ペアリングを解除する必要があります。

リモコンとテレビをペアリングする

- 1 リモコンとテレビがペアリングされていない状態で  を押すと、リモコンのインジケータLEDが緑色に点滅し、下記画面が表示され、自動的にペアリングされます。
リモコンがテレビと正常にペアリングされると、リモコンのインジケータのLEDは消灯し、画面にチェックマークが表示されます。



- 2  を長押ししながら、リモコンのマイクに向かって話しかけます。
 - 音声例が表示される場合があります。
 - 話し終わったらボタンから指を離してください。検索結果が表示されます。
 - 検索結果によっては、リモコンの▲を押すと、さらに検索情報が表示されます。

ペアリングを解除する

- 1  を押して「すべての設定」→「リモコンとアクセサリ」→「TV BLE Remote」→「接続を解除」→「はい」を選択して、決定ボタンを押します。これによりペアリングが解除され、音声入力ができなくなります。
- 再びペアリングするには、上記「リモコンとテレビをペアリングする」の操作を行ってください。
 - 本製品の初期化設定を行い、工場出荷状態にすると自動的にペアリングは解除されます。

※また、リモコンの  と  を同時に長押しすることで、リモコンのインジケータのLEDが点滅し、ペアリングが解除されます。

設定する

デバイス名の設定、チャンネルと入力、映像と音声、ネットワーク、アカウント、アプリなどのスマートテレビ機能に対する設定を行います。

設定メニューを表示して操作する

- 1 リモコンの  を押すと、簡易設定メニューが表示されます。



- 2 「すべての設定」を選択し、決定ボタンを押すと設定画面に入ります。

- 3     で項目を選択し、決定ボタンを押して設定します。

- 4  を押すと前のメニューに戻ります。

- 5  を押すと設定メニューを閉じて、ホーム画面に戻ります。



文字を入力する

外部機器の名称変更や、検索など、リモコンでの各種文字入力にスクリーンキーボードを使用します。
▲▼◀▶を使って操作してください。

スクリーンキーボードを使用する

文字入力フィールドを選択して決定ボタンを押すと、スクリーンキーボードが表示されます。
※下図の画面上のキーボードはバージョンアップにより変更されることがあります。



1 ▲▼◀▶で文字の種類を選びます。

- キーボード左端の文字の種類を選択し、入力したい文字を選びます。
 - ・英数字を入力する場合は文字の種類「ABC」を選択してください。
 - ・記号を入力するには、文字の種類「? 1 2 3」を選択してください。
 - ・ひらがなを入力するには、文字の種類「あい」を選択してください。

2 キーボードから文字を▲▼◀▶で選択し、決定ボタンを押します。

- 文字を削除するにはスクリーンキーボードの「×」を選びます。
決定ボタンを繰り返し押すことで、一文字ずつ削除できます。
- 文字の入力を続けていると上部に漢字やカタカナなどの変換が出る場合があります。
カーソルを合わせ決定ボタンを押すと選択できます。
ひらがなのまま検索したい場合は、変換の候補を選ばず、右下の「←」マークで決定することで、ひらがなを確定できます。
- ひらがなを小文字にする場合や、濁点などを入力したい場合は右端の （大中小マーク）を押すと変換されます。
- 英数字を大文字にするには、左下の「↑」マークを押してから任意のアルファベットを選択してください。
「↑」を長押しすることで、連続で大文字を入力することができます。

3 文字入力が終わったら、右下の を選択し、決定ボタンを押します。

- スクリーンキーボードは非表示となり、検索結果が表示されます。

テレビ番組を楽しむ

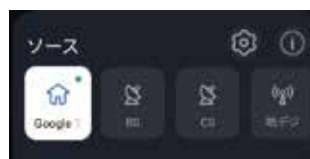
テレビ放送を視聴する

テレビ視聴に切り換える

地デジ BS CS で放送の種類を選べます。

- スマートテレビホームからワンタッチで視聴することができます。

または入力切換ボタンを押し、表示されたメニューから◀▶ボタンで「BS」「CS」「地デジ」を選ぶこともできます。



チャンネルを切り換える

選局方法は下記の3種類となります。

◆数字ボタンでワンタッチで選局する

リモコンの **1** ~ **12** で選局します。

※BSデジタル放送やCSデジタル放送の視聴には専用アンテナの設置とアンテナケーブルの接続が必要となります。

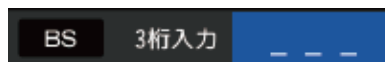
◆チャンネルボタンで選局する



上下のボタン操作でチャンネルが切り換わります。

◆チャンネル番号直接入力

チャンネル番号は番組表で確認できます。リモコンの **3桁入力** ボタンを押すと、画面右上に3桁入力の表示がでます。



番組表で確認した数字を **1** ~ **10** のリモコンで入力します。

例：103チャンネルを選択する場合 **1** **10** **3** を連続で順番に入力します。

(0は **10** で入力します)



RC-028

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

入力切換メニューを使う

- 本機の外部入力端子（HDMI1～3、AV入力）に接続したDVD、ブルーレイディスクプレーヤー、レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続したりする場合や、外部入力からテレビ放送、ホーム画面に戻るときなどに使用するメニューです。



外部入力に切り換える

1 使用する機器の電源を入れる

2 入力切換 を押す

3 ◀▶で視聴したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

- ・ Google TVホーム … スマートテレビのホーム画面に移動します。
- ・ BS … BSデジタル放送を視聴します。
- ・ CS … 110度CSデジタル放送を視聴します。
- ・ 地デジ … 地上デジタル放送を視聴します。
- ・ AV … AV入力（アナログ入力）を視聴します。
- ・ HDMI1～HDMI3 … HDMI入力を視聴します。（接続機器によって名称が変化することがあります。）

4 選択した機器を操作する

- その後は機器のリモコンなどで再生などの操作をしてください。

お知らせ

- HDMI 1～3は解像度4KUHD（3840x2160）まで対応しています。
- 対応している入力信号であっても映像が表示されなかったり正しく表示されない場合があります。
- パソコンと接続する場合のリフレッシュレートは60Hzを推奨します。
- ARC対応機器との接続には、HDMI1をご使用ください。

HDR（ハイダイナミックレンジ）機能について

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応機器から、HDR10規格の映像が入力された場合、自動的にHDRモードに切り換わります。



プレミアムハイスピードHDMIケーブル

HDR対応機器

HDR対応機器との接続には、18Gbpsに対応したプレミアムハイスピードHDMIケーブルを使用してください。
HDRモードに切り換わると画面左上に「HDR」と表示されます。

お知らせ

ケーブルや機器の相性により、HDRに切り換わらない場合があります。

入力切換メニューを使う

ショートカットを使う

一部の機能がショートカットに登録されており、素早く使用することができます。

1 入力切換 を押す



2 ▲▼◀▶と決定ボタンで各項目を選択／決定します。

※メニュー右上の⚙️から下記の項目を、8つまで任意で設定できます。
お好みの項目を白線内に並べ替えてください。

- バーチャルキーボード
決定ボタンを押すと、モニター下部にバーチャルキーボードが表示されます。
▲▼◀▶と決定ボタンでチャンネル切り換えなどの操作ができます。
- スピードアップ
決定ボタンを押すと、システムの実行速度を向上させます。
- スリープタイマー
設定すると、設定時間後に電源が切れて、スタンバイ状態になります。
(詳細は59ページ)
- ディスプレイ
画面表示をオフにします。ディスプレイオフ状態で、再度決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオンになります。
- 電源
決定を押すと電源を切る、または再起動します。
- USBデバイス
メディアプレイヤーを起動します。
- ネットワーク
ネットワーク設定を表示します。(詳細は55ページ)
- Bluetooth
Bluetoothのペアリングをします。
- 映像、または音声
映像、または音声設定を表示します。
- アプリ
スマートテレビのホーム画面を表示します。
- アプリの管理
アプリの設定画面を表示します。(詳細は58ページ)
- 健康
夜間モードや目の保護に関する設定を表示します。
- ビデオゲームモード(外部入力使用中)
ゲーム用の映像処理を行います。

※製品のアップデートにより、項目や動作が変更される場合があります。



はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

便利な機能を使う

音声多重番組で聴きたい音声を選ぶ

- 音声多重放送番組の場合、主音声、副音声、主：副を切り換えることができます。

1 **音声切換**を押します。

2 ▲▼で選択したい音声を選択し、決定ボタンを押します。



受信している番組によって、表示内容は異なります。

字幕を切り替える

- 字幕ボタンを押すことで簡単に切り換えることができます。

1 **字幕**を押します。

2 ▲▼で選択したい字幕を選択し、決定ボタンを押します。

※詳細は48ページをご覧ください。

チャンネル情報を表示する

- 現在視聴中のチャンネル情報などを確認できます。

1 **画面表示**を押すと画面右上にチャンネル情報が表示されます。



しばらくするとチャンネル情報は消えます。

消音する

1 **消音**を押すと消音状態になります。

2 消音状態を解除するには、もう一度 **消音** を押すかリモコンの音量「+」で操作してください。



番組表を見る

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報を元に、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見ることができます。

番組表を操作する

1 放送視聴中に **番組表** を押すと視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。

放送の種類を変更するには **地デジ** **BS** **CS** のいずれかのボタンを押します。



← 操作ガイド

- ・ 番組表は当日から8日分表示されます。前日の番組表を表示するには **赤** を押してください。翌日の番組表を表示するには **緑** を押します。
- ・ 表示を消すには、再度 **番組表** を押します。
- ・ 番組情報の取得には表示されるまで時間がかかったり、情報が取得できないことがあります。※初回使用の時、あるいは電源を長時間（1週間以上）切っていた場合、完全に表示されるまで時間がかかる場合があります。ご利用方法に関しては、番組表下部の操作ガイドに従って操作してください。

2 ▲▼◀▶で番組を選び、決定ボタンを押すと、番組の詳細が画面に表示されます。



はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

番組表を見る

視聴予約を設定する

- 1 放送視聴中に **番組表** を押します。
番組表が表示されます。
- 2 ▲▼◀▶で視聴したい未放送の番組を選び、決定ボタンを押して番組詳細画面を開きます。
- 3 番組説明を確認して、▲で「繰り返し設定」「番組追従」に移動し、決定ボタンを押すとサブメニューが表示されます。
- 4 ▲▼で選択し、決定ボタンで設定します。
 - ・繰り返し設定：今回のみ、毎日、毎週、月～木、月～金、月～土
 - ・番組追従：する／しない
- 5 視聴予約を選択し、決定ボタンを押します。
- 6 予約が完了し、番組表に戻ります。

番組情報が受信されていない場合はご利用できません。しばらく経ってからやり直してください。

ご注意

予約番組の時刻に主電源が切れていると予約が実行されません。
電源を入れるか、スタンバイ状態でご利用ください。

例：

- ・停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後やその後電源を入れなおす前
- ・電源ボタンを長押ししシャットダウンした時
- ・高速起動設定をオフに変更後、電源を切った時
etc.

視聴予約を変更する

- 1 予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
- 2 ▲で繰り返し設定や番組追従に移動し、設定を変更してください。
- 3 「変更して予約」を選択し、決定ボタンを押すと、「この番組を視聴予約しました」と表示され、変更が完了します。

視聴予約を取り消す

- 1 予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
- 2 ◀▶で「予約取消」を選択して決定ボタンを押します。
- 3 「選択した予約を削除しますか？」という確認メッセージが表示されますので、「確認」を選ぶと、当該予約が削除されます。
「キャンセル」を選ぶと削除を取りやめます。

<番組表設定>

番組表を表示しているときに **メニュー** を押すと、表示に関する設定ができます。

- 番組データ取得
データが表示されない場合、選択してください。
- サブチャンネル表示
番組表のサブチャンネルを表示します。
- 表示時間数切換
番組表の表示する時間を4時間、6時間、8時間で選択できます。
- 表示サイズ切換
番組表の表示するサイズを大中小で設定できます。
- ジャンルカラー設定
すでに設定されているカラーのオン／オフができます。
- 背景カラー設定
番組表の背景をブラック、もしくはホワイトに変更できます。
- 番組検索
ジャンル、放送波、チャンネルを指定して検索ができます。

番組表を見る

番組表の見方



時間指定録画予約／視聴予約

- 1 番組視聴中に **ガイド** を押して「録画機能」→「予約リスト」を選び、予約リストを開きます。



- 2 **青** を押して、新規予約画面を開きます。



- 3 ▲▼◀▶と決定ボタンで日時の指定や繰り返し設定の予約条件を指定した上で「録画予約」「視聴予約」を選択し、決定ボタンを押します。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

データ放送を見る

データ放送を見る

◆ データ放送

- ・デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。
- ・データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立した別のチャンネルで行われているデータ放送の他に、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

◆ 連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1 **d7-9**を押す

放送局により、表示される内容が異なります。画面に表示される操作の指示に従って操作してください。

2 **▲▼◀▶**で移動し、決定を押す

選択した情報を見ることができます。

3 **d7-9**を押すと、通常の画面に戻ります。

◆ デジタル放送の双方向サービス

インターネット回線を利用し、視聴者側が番組にクイズの回答を送信したり、リクエストをしたりすることができます。

地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

お知らせ

- ・放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- ・放送画面の操作説明などで、**d7-9** ボタンは「dボタン」「データボタン」「データ放送ボタン」と表示される場合があります。
- ・データ放送は録画することができません。
- ・双方向サービスを利用する場合、あらかじめインターネットへの接続と設定を行ってください。双方向サービスの利用には登録の申し込みなどが必要な場合があります。
- ・双方向サービスでは、お客様の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSLなどによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
- ・双方向サービスの利用時、通信に時間がかかり、しばらく操作ができないことがあります。
- ・テレビの動作中に電源プラグを抜くと、テレビが記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがありますのでご注意ください。

録画・予約をする

録画機能について

◆ USBハードディスクに録画できる番組

番組	録画の可／不可
地上デジタル放送番組	録画できます
BS/110 度 CS デジタル放送番組	録画できます
外部入力からの映像・音声	録画できません

ご注意

- ・録画できるのは本機で受信した放送番組です。データ放送の内容は録画できません。

◆ USBハードディスクの接続・設定と録画前の準備

接続・設定

- ・USBハードディスクと、本機を接続しておきます。（20 ページ）

録画前の準備

- ・USBハードディスクの残量を確認します。
- ・残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください。（46 ページ）

ご注意

- ・本機に登録していないUSBハードディスクでは録画できません。
- ・録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、上記ページを参照し、接続・設定を確認してください。

◆ 録画・予約の種類

録画・予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	42 ページ
番組表から録画予約する	42 ページ
録画する日時を指定して録画予約する	43 ページ

ご注意

- ・USBハードディスクの最大録画予約件数は32件、最大視聴予約件数は16件です。また、最大総番組数は1,000件です。
- ・録画中に、本機やUSBハードディスクの電源をオフ（停電等も含む）にしたり、USBケーブルを抜き差ししたりすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になります。USBハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- ・録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。

重要なお知らせ

万一、本機の故障や故障による修理、受信障害などによって録画・録音、録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

◆ 録画可能時間の目安

録画可能時間は表示される時間よりも少なくなることがあります。

USBハードディスクの残量時間表示は、BSデジタル放送のHD放送（24Mbps）を基準に算出しています。録画可能時間表示はあくまでも目安としてご認識ください。

録画・予約をする

見ている番組を録画する

現在視聴しているデジタル放送番組を録画します。

- 1 **録画** を押す
見ている番組の録画が始まります。

録画を停止する

現在視聴している番組を録画中、または、録画予約で録画中のときに録画を途中で止めるには、以下の操作をします。ハードディスクの残量がなくなった場合は録画が自動的に停止します。

◆ 番組を録画中のとき

- 1 **停止** を押し、停止したいチャンネルを選択後、「中止」を選択し決定ボタンを押す
録画が停止し確認画面が表示されます。

番組表から録画する

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▲▼◀▶で録画したい番組を選び決定を押す
- 3 番組説明を確認して、◀▶で「録画予約」を選び決定を押す



- ・視聴予約…指定した番組の視聴予約
- ・録画予約…指定した番組の録画予約

現在放送されている番組を選択した場合は、「選局する」「録画する」と表示されます。

- 4 「予約が完了しました」が表示されたら決定を押す
これで録画予約は完了です。番組表に録画予約済みの赤いアイコンが表示されます。

お知らせ

- ・地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約通りに動作しないことがあります。
- ・複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。

予約の確認・取消しをする

録画予約した内容の確認、取り消しができます。

- 1 **予約** を押す
メニューが表示されます。
- 2 ▲▼で「録画機能」→「予約リスト」を選び、決定を押すと予約リストが表示されます。



- 3 ▲▼で予約を確認する番組を選び、決定を押す

- 4 予約を取り消すときは、◀▶で「予約取消」を選び、決定を押す
予約が取り消されます。

録画・予約をする

録画する日時を指定する

- 1 **ガム**を押して「録画機能」→「予約リスト」を選択します。
- 2 **青**を押して新規予約画面を開きます。



- 3 ▲▼◀▶で日時や繰り返し設定などを指定し、録画予約を選択します。

●日時設定

当日を含め7日間先まで指定できます。

●繰り返し設定

「今回のみ」「毎日」「毎週」「月～木」「月～金」「月～土」を選択できます。

また、「録画保存先」「録画可能残時間」が表示されます。

お知らせ

- ・予約の確認や取消しについては、42ページをご覧ください。

録画設定の変更

「予約リスト」より録画の設定内容を変更します。

- 1 **ガム**を押して「録画機能」→「予約リスト」を選択します。

- 2 ▲▼で録画内容を変更したい番組を選び、決定ボタンを押します。

- 3 ◀▶で「変更して予約」「予約取消」「戻る」のいずれかを選択します。

- 4 ▲▼で「繰り返し設定」または「番組追従」を選び変更します。

録画・予約をする

予約・録画の優先順位について

◆ 録画を停止するとき

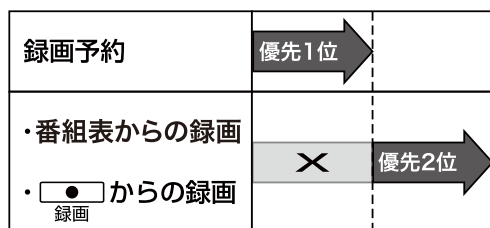
- 録画予約と他の録画などが重なった場合、録画予約が優先され、他の録画は正しく保存されません。

※優先順位 1位 録画予約

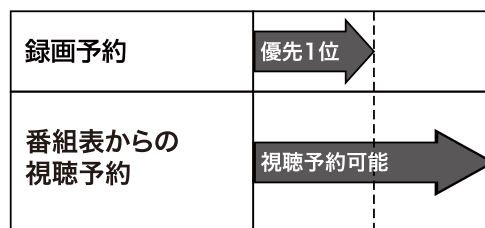
※優先順位 2位 現在放送中の録画

◆ 予約時間の一部が重なっているとき

- 録画予約と録画予約が重なる場合、後に予約しようとする録画予約はできません。
- 録画予約に重なる現在放送中の録画は、正常に録画されません。
 - ※現在放送中の番組録画を開始し、その後、録画予約がある場合、録画予約が優先され、現在放送中の録画は停止します。
 - ※録画予約が録画されているときに、新たに現在放送中の番組を録画することはできません。



録画は先に予約した番組が優先されます



録画予約と視聴予約は同時に予約可能です

- 先に始まる番組の終了時刻と後から始まる番組の開始時刻が同じときは、先に始まる番組の終わりの約15秒が録画されません。

ご注意

予約の動作について

予約番組の時刻に主電源が切れていると予約が実行されません。
電源を入れるか、スタンバイ状態（電源を入れると数秒で起動する状態）でご利用ください。

予約が実行されない例

- ・ 停電や電源ケーブルが外れ、電源が途絶えた後やその後電源を入れなおす前
- ・ 電源ボタンを長押ししシャットダウンしたとき
- ・ 高速起動設定をオフに変更後、リモコンで電源を切ったとき

録画した番組を再生する

録画番組を再生する

USBハードディスクに録画・保存されている番組を再生には、以下の操作をします。

再生の基本操作

1 **録画リスト** を押すと録画リストが表示されます。

2 ▲▼で「すべて」「未視聴」「視聴済」などの項目が選択できます。



3 ▲▼◀▶で見たい番組を選択し、決定ボタンを押すと再生が始まります。

- ・選んだ番組の再生が始まります。（再生されるまでに時間がかかる場合があります。）
- ・番組の最後まで再生が終わると、録画リストに戻ります。
- ・再生中にできるリモコン操作については46ページをご参照ください。

4 再生を停止させるには、**停止** を押します。

- ・録画リスト画面に戻ります。
- ・録画リストの項目選択の状態で◀を押すと、テレビ視聴画面に戻ります。

ご注意

- 電源を入れた直後はUSBハードディスクの認識に時間がかかることがあり、すぐに録画リストが開かない場合があります。その際は、しばらく待ってから再度録画リストを開いてください。
- 本機で録画した番組は、本機でのみ再生できます。同じ形式、同じ型番の他のテレビでは再生できません。
- USBハードディスクに録画した番組を再生中に、本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、USBケーブルを抜き差しすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になり、USBハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。（停電なども含む）

録画した番組を再生する

録画番組再生中のリモコン操作

再生

一時停止や早送り／早戻し再生から通常再生に戻ります。
再生中に押すと、1.3倍速で再生されます。

一時停止

再生中に押すと一時停止になります。

停止

再生を停止し、録画リストに戻ります。



リモコンボタンの配置

早送り

早送り再生をします。（押すたびに、x2,x4,x8,x16,x32,と速さが変わります。）

早戻し

早戻し再生をします。（押すたびに、x2,x4,x8,x16,x32,と速さが変わります。）

スキップ（進む）

次のチャプターまでスキップします。

スキップ（戻る）

前のチャプターまでスキップします。

※録画中の番組を再生する場合、早送りや早戻しが正しく動作しないことがあります。
※録画番組によっては、一時停止やスキップなどによって映像が表示されなくなる場合がありますが、通常再生に戻してから再度操作してください。

録画した番組を削除する

1 を押します。

録画リストが表示されます。

2 ▲▼で削除する番組を選び、を押します。

確認メッセージが表示されます。

「確認」を選ぶと当該録画データが削除されます。

「キャンセル」を選ぶと、削除を取りやめます。

※一度削除されたデータは取り戻せないためご注意ください。

お知らせ

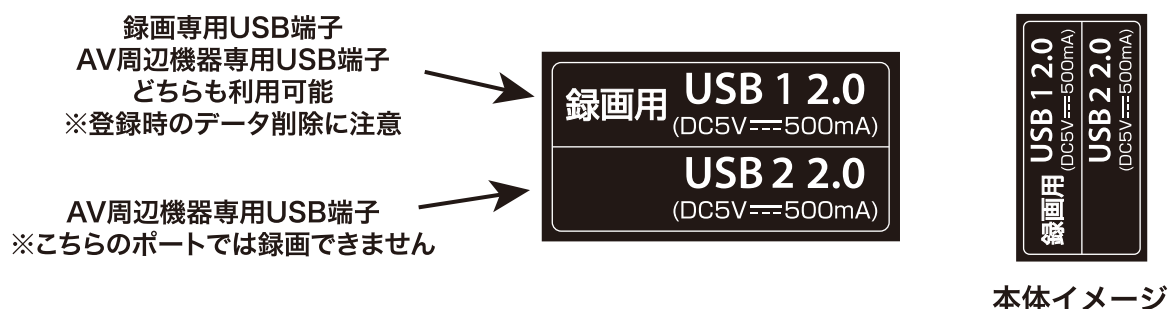
・録画開始直後の番組は、録画リストに表示されるまで少し時間がかかる場合があります。

メディアプレイヤーを使用する

- メディアアプリを使用して、外部の記憶装置（USBメモリーやUSBハードディスクなど）に保存されている写真の閲覧、音楽の視聴、またはビデオの鑑賞ができます。

メディア再生

- 1 写真、ビデオ、音楽を含むUSBデバイスをテレビ側面のUSBポートに接続します。
USBメモリーを挿入する場合、録画用のUSBポートに入れると、USB-HDD登録画面が表示されます。
※登録するとUSBメモリーの内容がすべて削除されますのでご注意ください。



- 2 リモコンの  を押し、「アプリ」から「マルチメディアプレーヤー」を選択し決定ボタンを押すと、USBに接続されたメディアの再生画面が表示されます。



※バージョンアップにより表示が異なる場合があります。



メディア再生画面

- 3 ◀を押して、「ビデオ」「写真」「音楽」を選び、見たいデータを選択してください。

ファイルやフォルダで録画した番組は再生することができません。また、メディアアプリで録画した番組は再生することができません。入力切替メニューのショートカットに「USBデバイス」を設定することで、すばやくメディア再生画面を表示できます。（35ページ）

◆サポートされているファイル形式

写真 : jpg / jpeg / png / bmp / gif

音楽 : mp3 / AAC / m4a / flac / amr / mp2 / mpge / ogg / AC3 / wav

ビデオ : avi / dat / mpeg / mpe / mpg / vob / mp4 / mov / mkv / ts / tp / trp / m2ts / mts / m4v / f4v / flv / 3gp / webm

※著作権保護によってプロテクトされているファイルは再生できません。

※これらの条件を満たすファイルであっても再生を保証するものではありません。

※ファイルによっては、字幕やチャプターの機能が使えない場合があります。

※すべての文字には対応していません。

テレビの設定をする

サブメニュー画面

- 1 地デジ、BS、CSを視聴中に **入力切替** を押すと、テレビ設定画面が表示されます。



- 2 ▲▼で設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

視聴設定

<字幕>

字幕放送対応番組の場合、字幕を表示することができます。

- 1 **入力切替** を押し、「視聴設定」→「字幕」を選択します。



- 2 ▲▼で「日本語」「オン」「オフ」などを選択し、決定します。



・字幕

「オン」を選ぶと字幕放送の時は字幕が表示されます。

・文字スーパー

表示／非表示の設定ができます。

※字幕がない場合、または選択した言語の字幕がない場合、「字幕表示」を「オン」または「日本語」に設定しても字幕が表示されません。文字スーパーも同様です。

※文字スーパーは、緊急事態などの際、表示を「オフ」に設定していても、無条件に表示されます。これは緊急性の高い情報を表示するためとなります。

<映像切換>

- 1 **入力切替** を押し、「視聴設定」→「映像切換」を選択します。



▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

<音声切換>

- 1 **入力切替** を押し、「視聴設定」→「音声切換」を選択します。



▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

<オーバースキャン>

- 1 **入力切替** を押し、「視聴設定」→「オーバースキャン」を選択します。

「オン」にすると、ノイズの入りやすい映像の四隅をカットして表示します。

テレビの設定をする

<ラジオ・データ表示>

テレビ放送で、音声やテキスト情報を補助的に伝える機能をオン／オフできます。

<画面表示常時表示>

オンにすることで画面右上に番組情報が表示されます。

録画機能

<録画リスト>

録画リストが表示されます。
詳細は45ページを参照してください。

<予約リスト>

予約リストが表示されます。
詳細は43ページを参照してください。

<USB-HDD設定>

HDDの登録、状態、容量などが確認できます。
詳細は20ページを参照してください。

<オートチャプター>

録画した番組にチャプターマークを付けることができます。本機のオートチャプター機能のデフォルト設定は「10分」です。
以下の手順で設定を変更します。

- 1 **マイ** を押し、「録画機能」→「オートチャプター設定」を選択します。



- 2 お好みの間隔を選び、決定ボタンを押します。

- 3 設定ができましたら、**←** を押します。

機能設定

<信号レベル>

地上、BS、CSの信号品質と強度が確認できます。

- ・信号レベルが一定の基準値を下回ると受信ができなくなります。
- ・信号強度が低いとブロックノイズが発生したり、音声が途切れたりすることがあります。

<チャンネル番号設定>

お好みのチャンネルを **1** ～ **12** に割り当てることができます。

- 1 **マイ** を押し、「機能設定」→「チャンネル番号設定」を選択します。



- 2 **▲▼**で放送波を選びます。

- 3 チャンネルを**▲▼**で選択している状態で**▶**を押し、**▲▼**で割り振りたい番号を選択し、決定ボタンを押します。

- チャンネル割り当て済み同士でリモコン番号を指定した場合、指定前のチャンネルは割り当てから外れます。

- 4 リモコン番号変更後、チャンネル表示順序は自動的にソートされます。

- 5 **←** でリモコン放送波選択に戻ります。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

テレビの設定をする

<チャンネルスキップ設定>

現在放送していない、または見たくないチャンネルに対して、スキップをする設定ができます。

1 **メニュー** を押し「機能設定」→「チャンネルスキップ設定」を選択します。

2 ▲▼で放送波を選び、右側に表示されているチャンネルを▲▼で選択している状態で▶を押し▲▼で「する」「しない」を選んで決定ボタンで設定を変えます。

3 ◀ でチャンネルスキップ設定に戻ります。

↑
チャンネル
↓
順次選曲しても、ここで選択した放送局は表示されず、スキップして次の放送局が選局されます。

<暗証番号設定>

暗証番号を設定することによって放送視聴制限を設定することができます。

1 **メニュー** を押し「機能設定」→「暗証番号設定」を選び、暗証番号入力画面を開きます。



2 **10** (0)～ **9** で暗証番号 (4桁) を新規設定します。

●暗証番号の新規設定

新しい暗証番号を設定します。

※暗証番号の初期設定値は「0000」です。

◆暗証番号の変更

暗証番号を変更したい場合、次のように操作してください。

1 暗証番号入力画面を開きます。
10 (0)～ **9** で現在設定されている暗証番号4桁を入力します。

2 正しい暗証番号が入力されると、暗証番号設定画面に入ります。(入力を間違えた場合、再度入力してください。)

3 「暗証番号の変更」を選び、決定ボタンを押して、暗証番号入力画面を開きます。

4 **10** (0)～ **9** で古い暗証番号と新しい暗証番号を入力します。

5 **10** (0)～ **9** で新しい暗証番号を再度入力します。(入力を間違えた場合、手順4からやり直してください。)

6 正しく変更された場合、暗証番号設定画面に自動的に戻ります。

※手順6までの入力途中に◀などを押した場合は入力情報が保存されない場合があります。

※入力した数字は、画面に「*」で表示されます。

※設定した暗証番号は忘れないようにメモに取って保管してください。

※暗証番号を忘れた場合、システムをリセットする必要があります。

(60ページを参照してください。)

テレビの設定をする

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

＜視聴制限設定＞

デジタル放送では、番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには設定が必要です。

- お買い上げ時には、番組の視聴制限は設定されていません。
- 暗証番号を設定していない場合は、先に暗証番号を設定してください。

＜ハイブリッドキャスト機能＞

ハイブリッドキャスト機能をオン／オフできます。ハイブリッドキャストとは、放送とインターネットを連携させて、テレビ画面に放送番組に関連する情報を表示するサービスです。

- 1 **【メニュー】** を押し「機能設定」→「視聴制限設定」を選択します。



- 2 **【10】**(0)～**【9】** で暗証番号（4桁）を入力します。

- 3 正しい暗証番号が入力されると、視聴制限設定画面が表示されます。（入力を間違えた場合、再度入力してください。）

- 4 決定ボタンを1回押して、視聴制限のスライドスイッチをオンにするとスライドボタンの色が灰色から青へ変わり、制限年齢が選べるようになります。

- 5 「視聴可能年齢」を選び、決定ボタンを押すと年齢設定画面が表示されます。

- 6 **▲▼**で年齢を選び、決定ボタンを押します。

- 7 **【←】**で視聴制限設定画面を閉じます。

※本機能を有効にした場合、視聴許可年齢制限の設定された番組を受信すると、暗証番号入力画面が表示されます。正しい暗証番号を入力すると、当該番組の視聴制限を保存することができます。

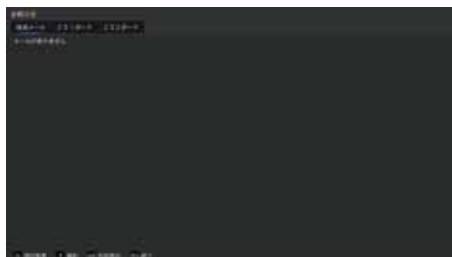
テレビの設定をする

本体情報

<お知らせ>

本機や放送局からのお知らせがあった時に内容を確認できます。

- 1 **ガイド** を押し「本体情報」→「お知らせ」を選択します。



- 2 **◀▶** でお知らせの種類を選択します。

- 3 お知らせ内容が表示されます。

- 4 **←** でお知らせ画面を閉じます。

- ・放送メール
放送局からのお知らせを確認できます。
- ・CS1ボード/CS2ボード
CS放送の事業者からのメッセージを確認できます。

<個人情報初期化>

初期化すると、設定した項目をお買い上げ時の設定に戻します。（工場出荷時）

※テレビ関連の設定のみ消去されます。

※USBハードディスクの登録情報は消去されません。

- 1 **ガイド** を押し「本体情報」→「個人情報初期化」を選択します。



- 2 暗証番号を入力し、**▲▼**で「はい」または、「いいえ」を選択し、決定ボタンを押します。

- 3 初期化設定が終わったら、初期設定へ移行します。

<ソフトウェア情報>

本体情報、B-CAS情報、ライセンス情報を確認することができます。



本体の設定をする

設定画面

⚙️を押し、「すべての設定」を選択すると本機全般の設定をすることができます。

※アップデートにより、項目や項目名、機能などが変更されることがあります。

デバイス名の設定

入力切り換え時の画面に表示される機器名を変更できます。
(DVD、ブルーレイなど)

チャンネルと入力

<チャンネル>

◆郵便番号設定、地域

郵便番号設定や、地域については、26～27ページをご覧ください。

◆地上/BS/CSスキャン

初期スキャン…受信可能なチャンネルを設定し直します。
再スキャン…追加・変更チャンネルを更新します。
全帯域…UHF/全帯域スキャンの切替設定ができます。

◆地上アッテネータ

アンテナからテレビに送られる電波の強度を調整します。
電波が強すぎてノイズが発生したり、画像や音声に乱れが生じたりする場合にご調整ください。

◆BS/CSアンテナ電源

電源を供給するか、オン/オフの設定ができます。

<外部入力>

外部入力の様々な情報を設定できます。

◆外部入力の表示

外部入力の、表示/非表示と表示名などを設定できます。
(HDMI、AV機器など)

◆HDMI制御

外部接続機器との機器連動機能をオン/オフします。
「デバイスの自動電源オフ」「テレビの自動電源オン」の設定は「HDMI制御」が「オン」に設定されている場合のみ利用できます。

◆デバイスの自動電源オフ

機能をオンにすると、テレビのリモコンの電源を切ると外部接続機器が自動的にオフになります。

◆テレビの自動電源オン

機能をオンにすると、接続機器のリモコンで外部機器の電源を入れたとき、テレビの電源が自動的にオンになります。
(DVDなど)

◆HDMI EDIDバージョン

HDMI EDIDバージョンの設定をします。
・映像が出ない場合、「EDID1.4」に変更してください。
・HDR映像を表示する場合「EDID2.0」または「EDID2.1」に変更してください。

◆CECデバイスリスト

CECデバイスリストを確認することができます。

映像と音声

<映像>

映像や音声などの設定をします。

◆映像モード

様々な画像条件にあった画質設定をします。
※映像作家モード(54ページ)が有効になっているとき、FMM(FILMMAKER MODE)に固定され、映像モードは変更できなくなります。

・ビビット

色とコントラストが強化された設定です。

・標準

落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。

・スポーツ

スポーツ番組視聴向けの設定です。

・映画

映画視聴向けの設定です。

・ユーザー

ユーザー設定をします。

・省エネ制御

省電力設定です。ご家庭の日常利用向けです。

◆明るさ自動調整

画面の輝度を自動調整する機能をオン/オフします。

●明るさ自動調整をオンにすると、画面の輝度を調整することができません。

◆画面の明るさ

画面の輝度レベルを調整できます。

◆明るさ

映像の明るさ(ホワイトレベル)を調整できます。

◆コントラスト

画像のコントラストを調整できます。

◆色の濃さ

画像の彩度を調整できます。

◆色合い

画像の色調を調整できます。

◆シャープネス

画像の鮮明度を調整できます。

◆ガンマ

映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを調整できます。

▲▼で「暗い」「標準」「明るい」を選択します。

◆色温度

色温度を調整します。

◆ホワイトバランス補正

設定をオンにするとホワイトバランスを調整できます。

◆詳細設定

ノイズリダクション機能や色空間などを設定することができます。

◆カラーチューナー

有効にすると、各色ごとに発色を調整することができます。

本体の設定をする

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

◆映画作家モード

映像本来の色合いや質感を重視し、映画制作者の意図に近い画質を再現します。過度な補正を抑え、自然な映像表現で、映画やドラマの視聴に適しているモードです。

◆リセット

すべての映像設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

<画面>

画面サイズを切り換えたり、画面を消灯したりします。

◆画面モード

視聴している映像の種類に応じて、画面サイズを切り換えることができます。

16 : 9

一般的なテレビ画面の比率です。

4 : 3

古いテレビの画面の比率です。

パノラマ

横方向に伸びた画面比率です。

自動

入力映像に合わせて自動的に画面モードが選択されます。

※外部入力の画面に合わせて切り換えてください。

◆ディスプレイオフ

ディスプレイ画面をオフにします。

ディスプレイオフ状態で、再度決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオンになります。

<音声>

音声設定メニューは、音声出力を最適化するために使用されます。あらゆる放送タイプとあらゆる入力ソースに対して設定できます。

◆ドルビー・アトモス

ドルビー・アトモス機能をオン／オフできます。

- 本機能をオンにすると、音声モードなどを設定することができなくなります。

◆音声モード

様々な視聴条件に最適化された音質モードを選択します。

・標準

家庭の日常向けの設定です。

・音楽

高音域と低音域を強調した音楽視聴向けの設定です。

・スポーツ

仮想サラウンドと会話を鮮明にしたスポーツ観戦向けの設定です。

・映画

低音域を強調した映画視聴向けの設定です。

◆ドルビー音声モード

ドルビー・アトモス機能をオンにすると設定できます。

・標準

家庭の日常向けの設定です。

・音楽

高音域と低音域を強調した音楽視聴向けの設定です。

・スポーツ

仮想サラウンドと会話を鮮明にしたスポーツ観戦向けの設定です。

・映画

低音域を強調した映画視聴向けの設定です。

◆バランス

左右のスピーカーに送られる音のレベルを調整できます。

◆低音

低音を調整できます。

◆高音

高音を調整できます。

◆DTS Studio Sound

機能をオンにすると、サラウンドとTruVolumeを設定できます。

◆自動音量

自動で音量を調整する機能をオン／オフします。

◆スピーカー

スピーカーのオン／オフをします。

◆ダイアログエンハンサー

セリフやボーカルの聞こえやすさを調整できます。

◆音声リセット

すべての音声設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

<音声出力>

◆デジタルオーディオ出力

デジタルオーディオ出力から出力する音声信号を設定します。

お買い上げ時は「PCM」に設定されています。

MPEG-2 AACデコーダーやAACデコーダー内蔵アンプをつなぐ時は「自動」に設定してください。

各項目の詳細については19ページをご覧ください。

◆デジタルオーディオディレイ

接続した音声アンプなどの外部接続スピーカー機器がサポートしていないフォーマットがありますので外部接続機器の取扱説明書を参照の上、操作してください。

本体の設定をする

ネットワークとインターネット設定

- このテレビからインターネットにアクセスするにはネットプロバイダと高速ブロードバンドインターネットサービスに別途加入する必要があります。
- 別途用意したワイヤレスネットワーク機器の電源を入れるか、ルーターとテレビの背面にあるLANポートをイーサネットケーブルで接続したら、下記の手順に従ってテレビのネットワーク設定を構築してください。

1 リモコンの  を押します。

2 「すべての設定」→「ネットワークとインターネット」の順に選び決定ボタンを押します。

無線ネットワークに接続する

1 ▲▼を押して、「Wi-Fi」を選び、決定ボタンを押して「オン」を選びます。

2 ▲▼で接続したいネットワークを選び決定ボタンを押します。
ネットワークにパスワードが設定されている場合はパスワードを入力するように要求が表示されます。

3 パスワードを要求されたら、画面上のキーボードで▲▼◀▶でパスワードを入力し、決定ボタンを押します。
・スクリーンキーボードの使用方法は3 2 ページを参照してください。
・一度、接続設定を行うとパスワードなどは保存されます。次回同じネットワークに接続する際に、パスワードを再入力する必要はありません。

◆新しいネットワークを追加

ネットワーク名を手動で入力し、新しいWi-Fiネットワークを追加できます。

◆常にスキャン

Googleの位置情報サービスや他のアプリにネットワークのスキャンを許可するかどうか選択できます。
有効にすると、Wi-Fiがオフになっていても、テレビは常にワイヤレスネットワークをスキャンします。

- 保存されたワイヤレスネットワークがオンになるとテレビは自動的にネットワークに接続します。

有線ネットワークに接続する

- 有線ネットワークに接続するようにプロキシとIP設定を手動で校正できます。



1 ▲▼を押して、「プロキシ設定」を選び決定ボタンを押します。

- ・プロキシ設定画面が表示されます。
- ・「手動」を選び、画面上の指示に従って、プロキシホスト名、プロキシポート、プロキシなどをバイパス設定します。
- ・HTTPプロキシを使用しない場合は、「使用しない」を選択してください。

2 ▲▼を押して「IP設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・IP設定画面が表示されます。
- ・自動的に入力して自動更新する場合は、「DHCP」を選択してください。この場合、IPアドレスとDNSサーバーアドレスはルーターまたは他のアクセスポイントによって自動的に取得されます。
- ・自動的に取得できない場合は「静的」を選び、画面の指示に従って、IPアドレス、ゲートウェイ、ネットワークプレフィックス長、DNS1、DNS2を手動で設定してください。

<起動設定>

起動時に選択されるネットワークを設定します。

◆Wow

無線ネットワークで起動します。

◆Wol

LAN（有線）で起動します。

◆WoC

クロムキャストで起動します。

<ネットワーク関連メモ>

SSID ...

パスワード ...

プロキシ設定 ...

IPアドレス ...

ゲートウェイ設定 ...

ネットワークプレフィックス長 ...

DNS1 ...

DNS2 ...

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

本体の設定をする

ネットワークに関するお知らせと用語

お知らせ

IPアドレス設定およびDNS設定について

- テレビに接続されたルーターのDHCP機能（IPアドレスを自動的に割り当てる機能）がONのとき「IP設定」は「DHCP」「静的」のどちらでも設定できます。通常は「DHCP」を選択します。
- ルーターのDHCP機能がOFFの場合は、「IP設定」は「静的」を選択し、手動で入力します。DNSアドレスはプロバイダーから指定されたものを手動で入力します。プロバイダーによって設定方法が異なるため、詳細はご利用のプロバイダーへ確認し、契約内容に沿った設定をしてください。

ネットワークに繋がらないとき

- 接続テストの結果、正しく通信できなかった場合は、以下を確認します。
 - 1) LAN端子の接続状態と「通信設定」を確認する
 - ・正しく接続、設定されているかご確認ください。ルーターの設定については、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - 2) ネットワーク環境の接続確認
 - ・テレビと同一ネットワーク上に接続されたパソコンからインターネットに接続できるか確認します。ページが正しく表示されない場合は、接続されているパソコンやルーターの設定が正しいか確認します。

用語

IPアドレス

ネットワーク上の機器を識別するために割り当てられる番号です。インターネット上の住所のような役割を果たし、ネットワーク上でデータを送受信する際に使用されます。ピリオドで区切られた数字の羅列で表現されます。

DNSサーバー

ドメイン名とIPアドレスを紐づけるサーバーです。インターネット上でWebサイトやメールサーバーにアクセスするために必要で、テレビでは自動的に取得されます。自動で取得できない場合は、手動でプロバイダーから指定されたDNSアドレスを「プライマリ」に入力します。二つある場合は、もう一方を「セカンダリ」に入力します。

ご契約のプロバイダーによっては「ネームサーバー」などと呼ばれることがあります。

サブネットマスク

ネットワークの範囲を定義するためのものです。

デフォルトゲートウェイ

ネットワーク内の機器が外部ネットワークにアクセスする際に、出入り口の役割を果たす機器やIPアドレスです。

プロキシ

インターネットに接続する際に、ユーザーの代わりに外部ネットワークへアクセスするサーバーやシステムです。プロキシサーバーとも呼ばれます。

MACアドレス

パソコンやルータなどのネットワーク機器に割り当てられている番号です。

本体の設定をする

アカウントとログイン

Googleアカウントを追加したり、編集したりできます。

- アップデートにより内容が変更されることがあります。

アカウント設定

設定されたアカウント名を選択するとアカウントの管理ができます。

◆プロフィールのロック

アカウント設定をロックし、無断で編集できないようにします。

◆サービス

ログイン中のGoogleアカウントでのおすすめコンテンツに使用するアプリケーションを選びます。
一部のサービスは定期購入アカウントが必要となります。

◆コンテンツの設定

映画や番組を評価し、おすすめコンテンツの表示精度を改善することができます。

◆予告編の自動再生

映画や番組の予告編を自動再生するか設定できます。

◆非表示の購入またはレンタルしたコンテンツ

ライブラリ上で特定のコンテンツを非表示にしたい場合この項目で設定します。

◆支払いと購入

テレビ上でコンテンツ購入時の認証方法を設定できます。

◆Googleアシスタント

音声操作の有効、無効を切り換えたり、その他の設定を行えます。

◆Google Home

Google Homeの確認、設定を行えます。

◆アプリ専用モード

おすすめコンテンツや見たいもののリスト等の機能を非表示にします。

◆削除

テレビからアカウントを削除します。

プライバシー

プライバシーに関わる設定をします。
必要に応じて設定を変更します。

- アップデートにより内容が変更されることがあります。

◆位置情報

- ・現在地のステータス
現在地確認の方法を設定します。

- ・常にスキャン

Wi-Fi無効時でも、Googleの位置情報サービスなどを利用しネットワークをスキャンします。

◆使用状況と診断

デバイス、アプリ等の使用状況データや障害レポートを自動送信するか設定します。

◆広告

- ・広告IDをリセットする
アプリで使用する新しい広告IDが生成されます。
- ・広告IDを削除する
広告IDを削除し、パーソナライズ化された広告を表示することができなくなります。

◆エンドユーザー使用許諾契約

エンドユーザー使用許諾契約全文が表示されます。

◆Googleアシスタント

音声操作の有効、無効を切り替えたり、その他の設定を行えます。

◆お支払いとご購入

コンテンツ購入時の認証方法を設定できます。

◆アプリの権限

アプリケーションに割り当てられた権限の確認と設定ができます。

◆特別なアプリアクセス

特別な権限が必要なアプリの確認と設定ができます。

◆セキュリティと制限

提供元不明のアプリ（Google Playストア以外からのアプリケーション）のインストール許可を設定します。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

本体の設定をする

アプリ

テレビ内のアプリケーションを表示、設定します。
必要に応じて各アプリケーションごとに項目を設定します。
※アップデートにより内容が変更されることがあります。

最近開いたアプリ

最近使用したアプリが表示されます。

◆開く

アプリケーションを使用します。

◆強制停止

アプリケーションを強制的に終了します。終了の結果、
停止したもの以外のアプリの動作に影響がある場合があります。

◆使用されているストレージ

アプリケーションで使用されているストレージ容量を表示します。

◆アンインストール

ストアから追加したアプリケーションをアンインストールし、データを削除します。

◆データを削除

アプリケーションのすべてのデータを削除します。

◆キャッシュを削除

アプリケーションが使用しているキャッシュファイルを削除します。

◆デフォルトを削除

デフォルトアプリケーション（標準で使用するアプリ）の設定を削除します。

◆権限

それぞれのアプリケーションに割り当てられた権限を確認します。

●アプリの権限

電話、通話履歴、ファイルとメディア、その他の権限などの設定ができます。

●特別なアプリアクセス

電気使用量の最適化、使用状況へのアクセス権限などの設定ができます。

●セキュリティと制限

提供元不明のアプリ（Google Playストア以外からのアプリケーション）のインストール許可を設定します。

ご注意

- 出荷時にインストール済みのアプリやシステムアプリを強制停止したり削除すると動作が不安定になったり、機能の一部がご利用できなくなることがあります。

本体の設定をする

システム

様々なGoogleTVの設定ができます。

一部のオプションは最新バージョンに更新されることがあります。

1 リモコンの  を押します。

2 「すべての設定」→「システム」の順に選び決定ボタンを押します。



◆ユーザー補助

字幕、高コントラスト、テキスト読み上げ、ユーザー補助のショートカットなどを設定します。

◆デバイス情報

システムアップデート、デバイス名リセット、ステータス、法的情報などを確認することができます。初期化（リセット）については、60ページをご覧ください。

◆日付と時刻

日時を設定します。自動同期するか手動で日付と時刻を設定するか選択できます。

24時間形式を設定することもできます。

◆言語

メニュー言語を「日本語」と「English」から選択できます。選択したメニュー言語は音声認識言語としても設定されます。

◆キーボード

スクリーンキーボードの設定をします。

キーボードにシステム言語を使用するか、キーボードに他のアクティブ言語を使用するか選択できます。また、現在のGboardバージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることができます。

●キーボードの管理

利用可能な仮想キーボードを選択できます。

◆ストレージ

アプリや写真と動画、キャッシュデータなどの容量が表示されます。

◆背景モード

背景モードを開始したり、表示するコンテンツを設定することができます。また、お住まいの地域の天気と気温の表示などの設定ができます。

◆電源と省エネ設定

電源オン時の画面や自動スタンバイなどの設定をします。

●電源オン時の画面

テレビの電源をオンにしたとき（リモコンの高速起動オンでの電源ボタンオフを除く）、立ち上がった際に表示される画面を設定できます。

●省エネツール

画面をOFFにする

お好きな時間を選択し、スタンバイ状態にすることができます。

①「画面をOFFにする時間」から時間を選択します。

②「画面のOFFを許可する」の項目をオンにします。

※スタンバイになる前に、確認画面が表示されます。

その後、約5分程度でスタンバイ状態になります。
※解除するときは確認画面の表示中に任意のボタンを押すことでキャンセルできます。

※①②を設定後、リモコンなどの操作を行うと、そのときから改めて自動的に再設定されます。

※設定をオフにするには、時間の設定を「なし」にしてください。

●スリープタイマー

スリープタイマーを設定すると、設定時間に電源が切れ、スタンバイ状態になります。

①「スリープタイマー」を選択し、決定ボタンを押します。

②お好きな時間を選択し、決定ボタンを押します。

※スタンバイになる前に、確認画面が表示されます。

その後、約2分でスタンバイ状態になります。
※解除するときは確認画面の表示中に任意のボタンを押すことでキャンセルできます。

※①②を設定後にリモコンなどの操作を行っても、設定した時間になると確認画面が表示され、スタンバイ状態になります。

●オートスタンバイ

オンにすると4時間無操作の場合、自動的に電源が切れて、待機状態になります。

本体の設定をする

●高速起動

リモコンのボタンで電源を切る際に、スタンバイで電源を切る（高速起動オン）かシャットダウン（高速起動オフ）で電源を切るか選択します。決定ボタンを押すたびにオン／オフを切り換えます。※番組表の自動取得や予約、録画機能を使用する際は「オン」にしてください。

◆キャスト

Wi-Fiに接続されているすべてのAndroidデバイスに通知を表示し、このデバイスにキャストされているメディア操作の許可を設定します。

◆システムサウンド

リモコン操作時の音をオン／オフできます。

◆健康

夜間モードや目の保養などに関わる設定をします。

◆店舗モード

テレビの視聴環境をホームまたはショッパで設定できます。ショッパモードの場合、店頭表示用の設定ができます。

◆再起動

テレビを再起動します。

<リモコンとアクセサリ>

Bluetooth、アクセサリのペアリングを設定することができます。

<ヘルプとフィードバック>

Googleにフィードバックを送信します。GoogleTVのヘルプサイトにアクセスします。

◆設定を初期化する

すべての設定やソフトウェアを工場出荷時の設定に戻します。（すべての設定を初期化します。）

ご注意

初期化は、テレビを他の人に引き渡したい場合、またはテレビを廃棄する場合にのみ実行してください。初期化すると、このテレビに記録されているすべての個人情報が消去されます。ここでの個人情報とは、双方向データ通信サービスなどで登録した情報や獲得ポイント、Googleアカウント、アプリの設定やデータ、ダウンロードしたすべてのデータを指します。録画に使用したUSBハードディスクの登録情報は消去されません。消去したい場合は登録解除（20ページ）を実施してください。過去のこのテレビで行った、双方向のデータ放送で放送局に登録されている情報や、アプリからコンテンツプロバイダに登録された情報などは消去されません。各サービスを通じてそれらを消去してください。（会員登録や契約の解約、解除など）

1 リモコンの  を押します。

2 「すべての設定」→「システム」→「デバイス情報」→「リセット」の順に選び決定ボタンを押します。

3 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。

4 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。

画面の指示に従ってください。

この操作後、画面が消えますので、初期設定の画面が表示されるまでテレビの電源を切らないでください。故障の原因となります。初期化を中止する場合は「キャンセル」を選択するか、 を押してください。

5 テレビは自動的に電源オフになり、再起動後に「GoogleTV」画面が表示されます。その後、リモコンから電源をオフにしてください。

ソフトウェアアップデートをする

テレビのソフトウェアを更新する

テレビのソフトウェアはセキュリティ対策や機能追加、修正のため更新されることがあります。アップデートにはインターネット接続が必要となります。

ご注意

- ソフトウェアのアップデート前に、録画予約や視聴予約と時間が重複していないかご確認ください。
- ソフトウェアのアップデート中、テレビ底面の電源LEDが点滅することがあります。
点滅が終了し、アップロードが完了するまでお待ちください。
- ソフトウェアのアップデート中は電源を切ったり、電源コードをコンセントから取り外さないでください。

アップロード確認手順

- 1 リモコンの  を押します。
- 2 「設定」→「システム」→「デバイス情報」→「システムアップデート」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 アップデートの確認動作が実行されます。
- 4 確認結果が表示されます。「アップデートをチェック」を選択すると、再度ソフトウェアのアップロードがあるか確認動作が実行されます。
- 5 ダウンロード可能なデータがある場合は、画面の指示に従ってダウンロードします。
- 6 ダウンロード完了後、画面の指示に従ってアップデートします。

地域別チャンネル表

リモコンの数字ボタンに割り当てられる地上デジタル放送局は下記のとおりです。
(まだ放送を開始していない放送局もあります。)
引越しや新しく放送局が開局されるなどでチャンネルを割り当て直したいときは、地上デジタルモードで初期設定メニューを表示し、「チャンネル設定」の「地上デジタル」で「初期スキャン」または「再スキャン」を行ってください。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
北海道 (帯広)	3	NHK総合・帯広
	2	NHK教育・帯広
	1	HBC帯広
	5	STV帯広
	6	HTB帯広
	8	UHB帯広
	7	TVH帯広
北海道 (釧路)	3	NHK総合・釧路
	2	NHK教育・釧路
	1	HBC釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	8	UHB釧路
	7	TVH釧路
北海道 (北見)	3	NHK総合・北見
	2	NHK教育・北見
	1	HBC北見
	5	STV北見
	6	HTB北見
	8	UHB北見
	7	TVH北見
北海道 (旭川)	3	NHK総合・旭川
	2	NHK教育・旭川
	1	HBC旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	8	UHB旭川
	7	TVH旭川
北海道 (札幌)	3	NHK総合・札幌
	2	NHK教育・札幌
	1	HBC札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	8	UHB札幌
	7	TVH札幌
北海道 (函館)	3	NHK総合・函館
	2	NHK教育・函館
	1	HBC函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	8	UHB函館
	7	TVH函館
北海道 (室蘭)	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	8	UHB室蘭
	7	TVH室蘭
青森	3	NHK総合・青森
	2	NHK教育・青森
	1	RAB青森放送
	6	ATV青森テレビ
	5	青森朝日放送
岩手	1	NHK総合・盛岡
	2	NHK教育・盛岡
	6	IBCテレビ
	4	テレビ岩手
	8	めんこいテレビ
	5	岩手朝日テレビ

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
宮城	3	NHK総合・仙台
	2	NHK教育・仙台
	1	TBCテレビ
	8	仙台放送
	4	ミヤギテレビ
秋田	5	KHB東日本放送
	1	NHK総合・秋田
	2	NHK教育・秋田
	4	ABS秋田放送
	8	AKT秋田テレビ
山形	5	AAB秋田朝日放送
	1	NHK総合・山形
	2	NHK教育・山形
	4	YBC山形放送
	5	YTS山形テレビ
福島	6	テレビユー山形
	8	さくらんぼテレビ
	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・福島
	8	福島テレビ
茨城	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビユー福島
	1	NHK総合・水戸
	2	NHK教育・東京
栃木	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
群馬	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
埼玉	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	群馬テレビ
	12	放送大学

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
千葉	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
東京	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	チバテレビ
	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
新潟	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	tvk
	12	放送大学
	1	NHK総合・新潟
富山	2	NHK教育・新潟
	6	BSN
	8	NST
	4	TeNYテレビ新潟
	5	新潟テレビ21
石川	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・富山
	1	KNB北日本放送
	8	BBT富山テレビ
	6	チューリップテレビ
福井	1	NHK総合・金沢
	2	NHK教育・金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
山梨	8	石川テレビ
	1	NHK総合・甲府
	2	NHK教育・甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY
長野	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送

地域別チャンネル表

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
静岡	1	NHK総合・静岡
	2	NHK教育・静岡
	6	SBS
	8	テレビ静岡
	4	静岡第一テレビ
岐阜	5	静岡朝日テレビ
	3	NHK総合・岐阜
	2	NHK教育・名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
愛知	6	メ〜テレ
	4	中京テレビ
	8	岐阜テレビ
	3	NHK総合・名古屋
	2	NHK教育・名古屋
三重	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メ〜テレ
	4	中京テレビ
	7	三重テレビ
滋賀	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
京都	10	読売テレビ
	3	BBCびわ湖放送
	1	NHK総合・京都
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
大阪	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
	7	テレビ大阪
	1	NHK総合・神戸
兵庫	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
奈良	3	サンテレビ
	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
奈良	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
	9	奈良テレビ

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
和歌山	1	NHK総合・和歌山
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
鳥取	10	読売テレビ
	5	テレビ和歌山
	3	NHK総合・鳥取
	2	NHK教育・鳥取
	8	山陰中央テレビ
島根	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	3	NHK総合・松江
	2	NHK教育・松江
	8	山陰中央テレビ
岡山	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	1	NHK総合・岡山
	2	NHK教育・岡山
	4	RNC西日本テレビ
広島	5	KBS瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
	1	NHK総合・広島
山口	2	NHK教育・広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS
徳島	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・山口
	4	KRY山口放送
	3	tysテレビ山口
	5	yab山口朝日
香川	3	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・徳島
	1	四国放送
	1	NHK総合・高松
	2	NHK教育・高松
愛媛	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
高知	1	NHK総合・松山
	2	NHK教育・松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
福岡	8	テレビ愛媛
	1	NHK総合・高知
	2	NHK教育・高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
福岡	8	さんさんテレビ
	3	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州
	2	NHK教育・福岡
	2	NHK教育・北九州
福岡	1	KBC九州朝日放送
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ九州放送
	8	TNCテレビ西日本

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
佐賀	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK教育・佐賀
	3	STSサガテレビ
長崎	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・長崎
	3	NBC長崎放送
	8	KTNテレビ長崎
	5	NCC長崎文化放送
熊本	4	NIB長崎国際テレビ
	1	NHK総合・熊本
	2	NHK教育・熊本
	3	RKK熊本放送
	8	TKUテレビ熊本
大分	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
	1	NHK総合・大分
	2	NHK教育・大分
	3	OBS大分放送
宮崎	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送
	1	NHK総合・宮崎
	2	NHK教育・宮崎
	6	MRT宮崎放送
鹿児島	3	UMKテレビ宮崎
	3	NHK総合・鹿児島
	2	NHK教育・鹿児島
	1	MBC南日本放送
	8	KTS鹿児島テレビ
沖縄	5	KKB鹿児島放送
	4	KYT鹿児島読売TV
	1	NHK総合・那覇
	2	NHK教育・那覇
	3	RBCテレビ
沖縄	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ(OTV)

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

無線通信の利用について

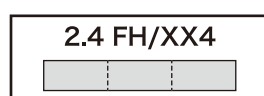
2.4GHz帯利用注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びに、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートダイヤルへお問い合わせください。



この表示のある無線機器は2.4GHz帯を使用しています。
変調方式としてDS-SS方式とOFDM方式を採用し、与干渉距離は40mです。



この表示のある無線機器は2.4GHz帯を使用しています。
変調方式としてFH-SS方式とその他の方式を採用し、与干渉距離は40mです。

5GHz帯利用注意事項

5.2GHz帯および5.3GHz帯の無線LANの屋外利用は禁止されています。
(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除きます。)

電波法に基づく認証について

本製品内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線装置として認証を受けています。
認証番号は無線設備上に表示されているため、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありません。

以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。使用上の注意に反した機器の利用に起因し、電波法に抵触する問題が生じた際、これによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- ・ 本機内蔵の無線装置を分解／改造すること
- ・ 表示された認証番号を剥がしたり識別不可能にすること

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

まず確認してください



こんな場合は故障ではありません

- ・画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- ・キャビネットから「ビシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮する時に発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- ・本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は電源が「スタンバイ」の時に番組情報取得などの動作をします。この時、内部から「カチッ」という音が聞こえます。

ご注意

シャットダウンなどで主電源をオフにした時の注意事項

- 電源ボタンを長押ししてのシャットダウンや高速起動設定をオフにして電源を切った場合、停電や電源コード脱落の後などの場合、バックグラウンドでの動作が停止し、電源をオンにするまで以下のような一部の機能が動作しません。
- ・番組表の自動取得
- ・予約機能の実行や電源オフ前に行われていた録画の再開
- ・その他アプリケーションのバックグラウンド処理など

全般

症状	原因や対処の仕方
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。 ●リモコンの電池が切れていませんか？ →電池を交換してみてください。
リモコンが操作できない	●リモコンを受光部に向けていますか？ ●お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ ●乾電池が消耗していませんか？ ●乾電池の極性（＋）が逆になっていませんか？ ●テレビ本体の電源ボタンがオフになっていませんか？
突然電源が切れた	●スリープタイマーを設定していませんか？ →設定を確認してみてください。
テレビが再起動を繰り返す	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ →正しい向きで挿入してください。 挿入の向きは16ページをご参照ください。

故障かな？と思ったら

映像

症状	原因や対処の仕方
映像が出ない AV映像が出ない 接続した機器の映像が出ない	●アンテナは正しく繋がっていますか？ →アンテナの接続を確認してください。 ●画面オフ機能を使用していませんか？（一部のアプリケーションに画面のオフ機能があります。） →決定ボタンなどで画面が戻ります。詳細は各アプリケーションの説明をご確認ください。 ●外部機器と正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。 ●入力切替は合っていますか？ →リモコンまたは本体の多機能電源ボタンの入力切替操作で入力を切り換えてください。
映像が出ない（HDMI）	●HDMI EDID設定は正しく設定されていますか？ →HDMI EDIDバージョンを1.4に変更してください。HDR映像を表示する場合、バージョンを2.0または2.1に変更してください。
映像も音声も出ない	●テレビモード以外の入力モードになっていませんか？ →テレビモードに設定してください。
映像と音声が出なくなる、または時々出なくなる 映像が静止する、または時々静止する	●アンテナの向きが風や振動によって変わっていませんか？ →アンテナを調整してください。 ●アンテナ線が劣化していませんか？ ●→コネクタの芯線が折れていたり、曲がっていたり、短くなっていないか確認してください。 ●アンテナへの着雪、雨、雷雨などに夜電波の減衰や強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。着雪や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が進んだり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。 天候の回復を待ってください。 ●ブースターを使用している場合は、ブースターに電源が入っているか確認してください。 ●分配器（分波器、混合器など）を使用している場合、接続経路や接続状態が適切か確認してください。 ●アンテナレベルが高い（100に近い）状態で乱れている場合、信号が強すぎる場合があります。アッテネーターを使用してください。
映りが悪い	●アンテナケーブルが正しく接続されていますか？
色合いが悪い、色が薄い	●色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
画面が暗い	●明るさは正しく調整されていますか？ →画面の輝度を調整し直してください。

音声

症状	原因や対処の仕方
音が出ない	●音量が最小になっていませんか？ ●消音状態になっていませんか？ ●イヤホンが接続されていませんか？ ●接続ケーブルやAVアンプは正しく接続されていますか？ ●AVアンプが非対応の音声を使用していませんか？ →光デジタル接続またはHDMI ARC接続を使用している場合、デジタルオーディオ出力設定を「PCM」に変更してください。

故障かな?と思ったら

録画

症状	原因や対処の仕方
HDDが認識されない	●HDDが正しく接続されていますか？ →USBハブを経由した場合は対応できません。 ●HDDが本機に登録されていますか？ ●他のテレビやパソコンで使われていたHDDを使用する時はあらかじめパソコンで初期化してください。 ●HDDが複数のパーティションに分かれていませんか？ →パソコンでパーティションを一つにまとめて初期化してから接続してください。
録画できない	●HDDの電源は入っていますか？ →バスパワー方式のUSB-HDDは使用できません。ACアダプタによる、セルフパワー方式のUSB-HDDをご使用ください。 →電源オンが必要なHDDの場合は、電源をオンにしてください。 ●HDDの空き容量が不足していませんか？ →録画済みの番組を削除してください。削除方法については46ページをご参照ください。 ●2番組同時録画には対応していません。 ●予約している時間に本体の主電源は入っていますか？ →高速起動設定をオンにしてください。 →本体の電源を入れるか、スタンバイ状態にしてください。 →停電後や電源ケーブルを取り外した後は、再度電源を入れてください。 ●放送開始時刻が変更されていませんか？ →予約番組の放送時間が変更またはキャンセルされた場合、録画されない可能性があります。サブメニューの「お知らせ」で内容を確認してください。
録画した番組が再生できない	●本機で録画した番組は、本機以外でご覧になれません。

デジタル放送

症状	原因や対処の仕方
地上デジタル放送が受信できない	●miniB-CASカードは挿入されていますか？ →挿入方向を確認して、カチッと音がするまで挿入してください。 ●地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか？
BS/110度CSデジタル放送が受信できない	●付属のminiB-CASカードを挿入しましたか？ →他のテレビに付属のminiB-CASカードをお使いの場合は、BS/110度CSデジタル放送が受信できないことがあります。必ず本製品に付属するminiB-CASカードをお使いください。 ●BS/110度CS放送用アンテナに電源を供給していますか？ →本機から電源を供給する場合はアンテナ線や分配器が対応していることを確認してから「BS/CSアンテナ供給設定」をオンにしてください。
110度CSデジタル放送が受信できない	●110度CSデジタル放送に対応したアンテナやケーブルをお使いください。
引っ越ししたら地上デジタル放送が受信できなくなった	●サブメニューを押し、テレビ設定の「設置設定」→「地上スキャン」をやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	●お買い上げ時または長時間電源を切った状態の後には、番組表の表示に時間が掛かることがあります。しばらく視聴していると表示されます。

ネットワーク

症状	原因や対処の仕方
ネットワークに繋がらない	●ルーターや接続機器の設定は正しいですか？

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

故障かな?と思ったら

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

症状	原因や対処の仕方
ネットワークや動画の読み込みが遅い	●同時に複数の機器でネットワークを使用していませんか？ →同時利用を減らしたり、使う時間帯を変更してください。 ●ルーターや接続機器の設定は正しいですか？ ●無線ネットワークの電波が干渉していませんか？ →2.4GHz帯の無線LANをご利用の場合、5GHz帯に変更することで干渉が軽減されることがあります。 ●ご利用のネットワークサービスは十分高速ですか？ →各コンテンツプロバイダの推奨速度をご確認ください。 →通信容量制限のあるネットワークをご利用の際は制限に抵触していないかご確認ください。

アカウント登録

症状	原因や対処の仕方
新規アカウント登録の仕方が分からない	●新規アカウントの登録については、各コンテンツプロバイダへお問い合わせください。
作成済みのアカウント登録が上手くいかない	●使用したいアカウントのIDとパスワードが正しいか確認してください。 ●ネットワーク不調の場合、時間をおいてから再度登録してください。 ●Googleアカウント登録時、スマートフォン側のアプリケーションが強制終了した場合、お手数ですがテレビを再起動してもう一度登録してください。 ●各コンテンツプロバイダへお問い合わせください。

アプリケーション利用

症状	原因や対処の仕方
動作が遅い、動かない	●長時間利用後に動作が遅い場合、テレビを再起動してメモリーを解放してください。 ●各アプリケーションプロバイダへお問い合わせください。
本体メモリーがアプリケーションでいっぱいになった	●アプリケーションを削除してください。

機器接続

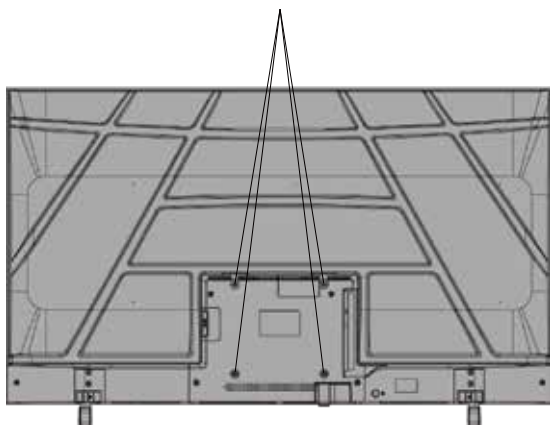
症状	原因や対処の仕方
機器が接続できない (USB機能)	●USBポートの電力仕様（5V 500mA）を超えた機器を接続していませんか？ →仕様値以下の機器を接続してください。 ●本製品にドライバ（動作させるためのソフトウェア）が搭載されていないものを繋いでいませんか？ →接続機器のメーカーへご確認ください。また、接続機器の動作保証はしていません。
機器が接続できない (Bluetooth)	●対応していないプロファイルを使用したBluetooth機器を繋いでいませんか？ →対応プロファイル（29ページ）をご確認ください。 ●2.4GHz帯を利用する無線機器を多く使用していませんか？ →無線ネットワークを5GHz帯に変更したり、同時利用する機器を減らしてください。

壁掛けでご利用になるとき

本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の方が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりすると、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。

掛け金具取り付け用ネジ穴



お知らせ

VESA穴寸法は、以下です。
200mm×200mm
本体固定用ネジは本体付属の M6 ネジを使用して下さい。
VESA規格に準じた金具をご購入ください。

ご注意

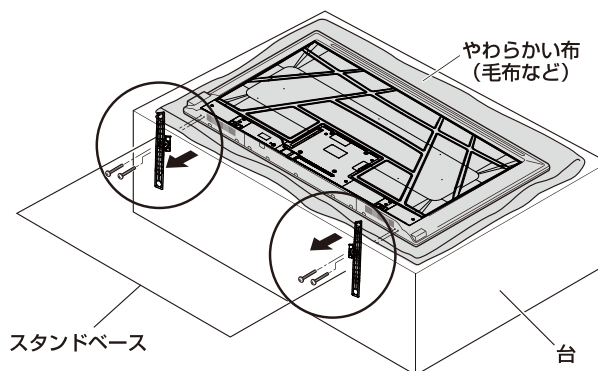
壁掛け金具のネジ穴について
壁掛け金具のネジ穴はM6です。
ネジ穴の深さは、上 20mm以下、下 12mm以下です。
ご使用になる壁掛け金具の厚さをご確認頂き適したネジをご使用ください。
＊ 指定以上の長いネジをご使用になると内部の部品へダメージを与え製品を損傷します。

スタンドの外しかた

本機を壁掛けでご利用になるときは、スタンドを外してください。

1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く

2 スタンドベース部分のネジ（4箇所）を取り外し、スタンドベースを手前に引いて外す



ご注意

- ・ 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。
- ・ 外したネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

主な仕様

◆50/55型 Google TV

型名		LCG5005SH	LCG5505SH
種類		50V 地上 BS/CS デジタル 4K対応液晶テレビ	55V 地上 BS/CS デジタル 4K対応液晶テレビ
システム	OS	Android 11 Google TV	
	CPU	MT9602	
	メモリー	2GB	
	ストレージメモリー	32GB	
	HDR	HDR10	
	無線LAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 2.4GHz/ 5GHz	
	Bluetooth	Bluetooth 5.1	
液晶パネル	駆動方法	VA	ADS
	画素数（水平×垂直）	3840×2160	
	応答速度	6ms	8ms
	視野角	左右178°/上下178°（標準値）	
	輝度	250cd/m ² （最大値）	
	コントラスト比	5000:1	1200:1
電源	AC電源	AC100V（50Hz/60Hz）	
	定格消費電力量	110W	130W
	待機消費電力量	0.5W	
	年間消費電力	77.3kW	106.9kW
音声出力		10W+10W	
チューナー		地上デジタル×2 BS・110度CSデジタル×2	
受信チャンネル		地上デジタル：UHF(13～62ch)・CATV パススルー（VHF,UHF）対応 BS デジタル：BS000～BS999、110度CS デジタル：CS000～CS999	
入出力端子	AV入力 x 1	Mini AV	
	USB x 2	USB 2.0：USB 1（左側）録画用端子 USB 2（右側）AV周辺機器専用端子	
	HDMI入力 x 3	HDMI2.0×3（HDMI1 with ARC）	
	LAN端子 x 1	双方向データ放送（BML）対応	
	音声デジタル出力 x 1	音声光デジタル出力（S/PDIF出力端子）×1	
	ヘッドホン出力 x 1	ヘッドホン用3.5mm音声出力端子×1	
HDD録画機能		裏番組録画（ダブルチューナー）、番組表から録画予約可能（最大録画予約件数32）、 最大録画番組数1000（EXT4 HDDフォーマットは最大8TBまで） 日時指定予約機能、放送時間連動機能、レジューム再生	
その他の機能		電子番組表（EPG）対応：7チャンネル4時間分表示、8日分受信、 視聴予約可能、双方向データ放送（BML）対応 ＊4時間表示/6時間表示/8時間表示 調整可能	
使用条件		使用周囲温度：0℃～40℃、使用周囲湿度：20～80%（結露なきこと）	
寸法	幅	1110.0mm	1226.1mm
	高さ（スタンド含む）	651.0mm（699.0mm）	717.3mm（762.5mm）
	奥行き（スタンド含む）	80.6mm（263.8mm）	80.8mm（263.8mm）
重量	本体質量（スタンド含む）	7.7kg	9.8kg
	梱包重量	10.6kg	13.6kg
付属品		スタンド2本、スタンド取付用ネジ×4本、miniB-CASカード×1枚、B-CASカード紛失防止ホルダー×1個（ホルダー固定用ネジ×1本）、電源ケーブル×1本、3in1 AVケーブル×1本、リモコン×1個、リモコン用乾電池（単4形乾電池×2本）、取扱説明書×1部	

保証書とアフターサービス

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合はご相談窓口にお問い合わせください。

◆ 保証書・保証期間について

- ・この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- ・弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低5年間保有しています。

◆ 修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間中の場合

保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。ユニテクサービスセンターにご連絡ください。

保証期間を過ぎている場合

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。
故障／修理のお問い合わせは、ユニテクサービスセンターまでお願いいたします。

◆ 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX番号
- ・お買い上げの年月日、販売店名
- ・モデル名、製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている番号です。）
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しくお願いいたします。）

◆ 個人情報の取扱いについて

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所、氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。



- Google、Google Play、Android TV、Google Cast、およびその他のマークは、Google LLCの商標です。
- Googleアシスタントは、一部の言語や国ではご利用いただけません。サービスの提供状況は、国や言語によって異なります。
- Amazon、Amazonプライムおよびこれらに関連するすべての商標は、©2021 Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。Amazon.com, Inc. またはその関連会社が提供します。
Amazonプライム会員またはプライムビデオの料金がかかります。
詳しくは、primevideo.com/termsをご覧ください。
- テレビデバイスのコンテンツおよびサービスへのアクセスは、予告なく変更されることがあります。
- Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。UHD4Kのご利用は、視聴プラン、インターネット契約内容、デバイス機能、利用可能なコンテンツにより異なります。
詳細はNetflix .com/TermsOfUseをご覧ください。

はじめに

準備

基本の操作

調整と設定

その他

Google TV 保証書

お客様用

型 名	LCG5005SH LCG5505SH										製 造 番 号																																																																			
★ お名前 お電話 客ご 様住 所	お	ふりがな																																																																												
	★																				様																																																									
	お	市 外 局 番					局 番					番 号					呼																																																													
	電																																																																													
★ お名前 お電話 客ご 様住 所	客	〒																			都 道 府 県																																																									
	ご																																																																													
	様																																																																													
	住																																																																													
★ お名前 お電話 客ご 様住 所	所																																																																													
★	お 買 い 上 げ 日 保証期間(お買い上げ日から)																																																																													
西 暦																					年																			月																			日																			本 体 1 年

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、お買い上げ日から、左記保証期間中に故障した場合に、記載内容にて無料修理をさせていただく事をお約束するものです。
左記保証期間中に故障が発生した時には、お買いもとの販売店、または弊社サービスセンターにご連絡の上、修理センターにご依頼ください。
保証内容等につきましては、保証規定をご参照ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

★ 販売店	住所・店名																			
	電話																			

株式会社 ユニテック
〒178-0063 東京都練馬区東大泉2-6-7
サービスセンター電話番号 (03) 5387-1342

※製品お買い上げ時の領収書は必ず保管しておいてください。

○サポート方法について

24インチまでの製品：持ち込み修理（お買い上げいただいた店舗様にお持ちください）
32インチ以上の製品：出張修理にて対応いたします

○修理部品保管期間について

修理部品は5年間保管いたします。保管期間を過ぎた製品の修理はできない場合がございます。

○保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容にもとづき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。

2 修理依頼

- 修理を弊社へご依頼される場合は、商品と本保証書を本規定に記載の弊社修理センターへ送付いただきますようお願いいたします。
1)発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。
2)修理期間は、修理内容により時間がかかることもありますのでご了承ください。
3)修理期間中の代品の貸し出しは行っておりません。
4)保証期間経過後、修理・検査のために製品を輸送、託送される場合は、お客様に送料をご負担して頂いております。
5)有償修理となった場合で、代金をお振込みになる場合は、振込手数料はお客様にてご負担して頂いておりますのでご了承ください。

3 保証適応外

- 保証書をご提示いただきましても、次の場合は有償修理となります。
1)ご購入日から保証期間が経過した場合。
2)修理依頼の際、保証書のご提示がない場合。
3)本保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、販売店欄など)が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合、保証書と本体の製造版号と一致しない場合。
4)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害、または異常電圧、指定外の使用電流による故障もしくは損傷。
5)お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なために生じた故障もしくは損傷。
6)取扱説明書に記載の使用以外、または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
7)特定の機器との組み合わせによって生じる不具合・故障の場合。
8)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9)業務用途(家庭での使用とは異なる動作環境)等により長時間連続で使用した場合。
10)静電気によって故障した場合。
11)不注意や不適切な保管(高温多湿な場所に置いたり、有害薬等を含む防虫剤の近くに置く等)により生じた障害。
12)電池の液漏れ等によって生じた障害。
13)バックライト、電池等当社規定の消耗部品による修理。
14)その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
15)弊社の検査にて故障および損傷がなく、正常に作動している場合は、別途検査費用をご負担していただく場合があります。
16)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費及び高所(床から機器の中心までが1.7mを超える場合)付けに要する実費。

4 修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障を生じた場合は、修理完了日より3ヶ月以内に限り、無償で修理いたします。

○コールセンター 03-5387-1342

受付時間 9:30~17:00
(土、日、祝日および指定休業日を除く)

○修理センター住所

〒396-0111 長野県伊那市美すず7855-1